

令和6年度 第2回三島郡(島本町)地区小・中学校教科用図書選定委員会

日時 令和6年6月27日(木)
午前9時30分～12時
場所 島本町役場地階 第五会議室

次 第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 調査活動報告
- 4 委員長まとめ
- 5 閉会

第2回教科用図書選定委員会調査員ヒアリング（令和6年6月27日）

教科	ヒアリング時間	所属	代表	氏名	職名
国語 (書写)	9:35~9:45	第一中学校	◎	池田 祐真	教諭
		第二中学校		吉田 絵美	教諭
		第二中学校		山田 大地	教諭
保健体育	9:45~9:55	第一中学校		森田 進一郎	教諭
		第二中学校		丸山 倫史	教諭
		第二中学校	◎	天満 菜々子	教諭
数学	9:55~10:05	第一中学校	◎	篠原 大志	教諭
		第一中学校		石橋 淳一	教諭
		第二中学校		辻 真規子	教諭
理科	10:05~10:15	第一中学校		小西 広哉	教諭
		第二中学校		三上 裕貴	首席
		第二中学校	◎	濱上 鷹也	教諭
音楽 (器楽)	10:15~10:25	第一中学校	◎	浦 恭子	教諭
		第二中学校		岩澤 麻実	教諭
美術	10:25~10:35	第一中学校	◎	藤原 正	教諭
		第二中学校		久保田 靖久	教諭
社会 (地図)	10:45~10:55	第一中学校		森脇 俊介	教諭
		第一中学校		八尋 慧	教諭
		第二中学校	◎	堀 聖二	教諭
技術・家庭	10:55~11:05	第一中学校		濱西 加代子	教諭
		第一中学校	◎	牧野 雄朗	教諭
		第二中学校		和田 ゆかり	教諭
外国語	11:05~11:15	第一中学校		浅田 淳宏	教諭
		第二中学校		嶋田 友梨奈	教諭
		第二中学校	◎	小村 怜	教諭
道徳	11:15~11:25	第一中学校		上島 和	教諭
		第二中学校	◎	堀田 悠輔	教諭
		第二中学校		井上 祐	教諭

※開始時間が前後することがありますので、開始予定の10分前にはお越してください。
 ※調査員代表の出席が難しい場合は、各教科で代理を立ててください。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 国語科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 池田 祐真
吉田 絵美
山田 大地

中学校教科用図書〔 国語 〕 調査報告書

4 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
光村図書	国語	甲斐睦朗ほか 36 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の各学年の目標及び内容がもれなく指導できるよう、教材を選定・作成している。 ・全ての学習活動において、言葉に着目し、語彙を広げ、語感を磨くための工夫を施している。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の価値を尊重し、多様性を認め合うことの大切さを扱う教材を設置している。 ・職業体験を題材とした「書くこと」の教材や、職業や将来の夢をテーマとした読書教材を設け、職業及び生活への興味・関心や勤労意欲を高められるよう配慮している。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力が確実に定着するよう、各教材のねらいを明確にし、学年内・学年間を見通して系統的・段階的に位置付けている。 ・資質・能力が、習得と活用を繰り返しながら、螺旋的に高まるよう工夫している。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した「知識及び技能」を活用して、思考・判断・表現を繰り返す中で、着実に資質・能力を身につけられるよう配慮している。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードには、音声や動画など学習に資する資料だけでなく、書き込みや自己採点が可能なデジタル教材も多数収録され、生徒の実情に応じて、自学自習や家庭学習にも活用できるようにしている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の最後に、QRコードから CBT 形式で、1年間で身につけた資質・能力を活用して問題に取り組む「国語の力試し」が設けられていて、自己採点・自己評価することができる。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間で身につける資質・能力を明記した「学習の見通しをもとう」に、他教科との関連を明記し、カリキュラム・マネジメントを意識した指導計画を立てられるように配慮している。

中学校教科用図書〔 国語 〕 調査報告書

4 枚のうち No. 2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
三省堂	現代の国語	中冽正堯ほか41名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習過程の明確化や学習の系統性の重視、言語活動・読書活動の充実などが図られている。 ・基礎的・基本的な知識及び技能の習得と、それらを活用して思考力・判断力・表現力等の育成に資する工夫を随所に施している。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの歩みを振り返ったり、今の自分を見つめたり、将来について考えたりする教材を配置し、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる資質・能力や態度を育てることに配慮がなされている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導の系統性・連続性が、全学年において重視されている。 ・習得と活用を繰り返すことによって、資質・能力を確実に高めることができるよう工夫されている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能を習得する学習と、思考力・判断力・表現力等を育成する学習とが、特定の時期に偏ることなくバランスよく配分されている。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・読みの方略を学ぶ「読み方を学ぼう」や、「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材に示した「思考の方法」など、「学び方」を学ぶための工夫を凝らし、汎用的な力を身につけられるようにしている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「参考資料」には補充教材やワークシート・作文例・各種解説資料など、学習を支える資料を豊富に掲載している。 ・個別最適な学びと協働的な学びをの実現をサポートするデジタルコンテンツが多数用意されている。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科や日常の言語生活との連携を図り、幅広い題材についての認識を深め、国語科の学習で習得した言葉の力が、他教科や社会生活などの中で生きてはたらくよう工夫されている。

中学校教科用図書〔 国語 〕 調査報告書

4枚のうち No. 3

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい国語	相澤秀夫・野矢茂樹ほか 99名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域とも、中学校3年間を通した系統性・段階性を持って目標が立てられている。
2	人権の取扱い	・各学年末の教材「未来への扉」の中に、全ての教材と「未来を考えるための9つのテーマ」が示されており、国語の学習を通して自分や社会の未来について考えることができるよう工夫されている。
3	内容の程度	・「読むこと」の学習を通して身につけた「言葉の力」を、「学びを支える言葉の力」で深め、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材で生かすことができ、教材同士のつながりによって、身につけた力を確実に定着させる仕組みになっている。
4	組織・配列	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の基礎力を鍛える教材「学びを支える言葉の力」が用意されており、基礎的な力を習得し、それを前後の3領域の学習で活用できるように、教材の配列が工夫されている。
5	創意工夫	・図書館の活用の仕方や情報収集の仕方、情報の信頼性の確かめ方などが扱われており、情報活用能力の育成が図られている。
6	補充的な学習 発展的な学習	・てびきでは、複数の情報を結びつけて考えたり、根拠を示して考えを述べたりするなど、PISA調査や全国学力・学習状況調査で課題とされている学力を育むための教材が充実している。
7	その他	・他教科等の学習内容と関連する題材が積極的に取り上げられ、関連があることを示す強化関連マークが付されている。

中学校教科用図書〔 国語 〕 調査報告書

4枚のうち No. 4

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
教育出版	伝え合う言葉 中学国語	児玉忠・丹藤博文・ 山元隆春ほか 76名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・言葉による見方・考え方をはたらかせ、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を高めるために、各領域等での教材を工夫している。
2	人権の取扱い	・新しい時代の社会を担う一員として、生活や社会における様々な課題に対して、それを発見し、他者との協働的な活動の中で、コミュニケーション力を高め、互いの立場や考えを尊重し、より良い解決を目指す態度と能力を育成できるよう配慮している。
3	内容の程度	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、多様な話題・内容を取り上げた学習の中で、自ら問いを持ち、課題を発見し、考え、表現し、伝え合う能力を育成できるよう工夫している。
4	組織・配列	・各領域等の教材を偏りなく配列し、定期考査など学習評価に際してもバランスが取れるようにしている。 ・3年間で体系的に展開できるよう、前後の学年との単元構成を系統化している。
5	創意工夫	・学習時に参照できる生徒の自学自習に資する資料や、参考図書、参考作品、動画・画像資料などをウェブサイトで見られるようにしている。
6	補充的な学習 発展的な学習	・全国学力・学習状況調査や高校入試での「思考力問題」なども踏まえ、多様なテキストを組み合わせて読むなどして、自分の考えを書く問題を「学びのチャレンジ」として掲載し、読解力の向上を確かめられるよう図っている。
7	その他	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」教材では、教材末の「学びを生かそう」で、国語科で学んだことを他教科や日常生活に活用できるよう、示唆している。

中学校教科用図書〔書写〕調査報告書

4 枚のうち No. 1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
光村図書	中学書写	宮澤正明ほか20名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の復習から中学三年間の内容へと系統立てて説明されている。書き方のQRコードが付随しており、ICT機器を用いた指導も可能である。 ・同封の「書写ブック」には、整った文字を書くための道筋がはっきりと示されており、学びを深める指導が可能である。
2	人権の取扱い	目次や単元名にはUD（ユニバーサルデザイン）書体が用いられており、読みやすさ、見やすさを追求したつくりとなっている。使用される写真も、ジェンダー平等の観点からバランスよく使用されている。
3	内容の程度	硬筆・毛筆ともに生徒の発達段階に合わせた字体を示しており、書きぶりを一貫することで見やすく主体的な学習の定着を図る工夫がされている。
4	組織・配列	一教材一項目で構成されており、学習の狙いを焦点化することで効率よく力をつけられるように配慮されている。
5	創意工夫	毛筆では、写真を用いて、筆脈や穂先の動きを把握しやすくなっている。またQRコードが付随しており、常に動く見本を見ながら実践することができる。
6	補充的な学習 発展的な学習	同封の「書写ブック」に書き込みを行うことで、毛筆の学習を硬筆に生かし、定着につなげることができる。学力テストや入試にも対応しており、出題傾向の高い問題に触れることもできる。
7	その他	SDGsと絡めた取り組みも掲載されており、書写の観点からSDGsについて考え行動するきっかけとなってくれる。

中学校教科用図書〔書写〕調査報告書

4 枚のうち No. 2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
三省堂	現代の書写	中冽正堯ほか8名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	単元ごとの見通しを持ち、主体的に学習を進めることができるようになっている。「書き方を学ぼう」でポイントをおさえ、毛筆で実践することができるような構成になっている。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな日本文化に触れながら、手書きの魅力を伝える工夫がされている。イラストなどの男女バランスもバランスが取れている。 ・ユニバーサルデザインの観点から、支援的配慮として重要な項目を特に強調し、色使いも識別しやすいものとなっている。
3	内容の程度	本編、資料編の二部構成となっており、冒頭部分では小学校までの既習事項を整理し、本編では必修の項目を扱っている。教材名・目標・振り返りの流れを踏んで、学習のねらいを明示している。
4	組織・配列	学習指導要領の五つの指導事項に対してそれぞれ教材を設定し、発達段階に即して系統的に学習できるようになっている。
5	創意工夫	挿絵や図などを各所に配置して、生徒の学習意欲を高める工夫がある。またコラムや補充教材などを通して、例を豊富に示し、社会生活に照らした学習が可能となっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	各教材の二次元コードを読み取ることで、解説動画や書字動画、補充教材や参考資料などを活用することができる。
7	その他	二年生の教材の末尾には、「学力テスト問題」を取り上げて、これまでに学んだ書写の学習内容を確認できるようになっている。

中学校教科用図書〔書写〕調査報告書

4 枚のうち No. 3

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい書写	押木秀樹ほか17名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	自らの文字を整える課題解決の過程で、「学びに向かう力」や「思考力・判断力・表現力」及び、自主自立の精神を養えるようになっている。
2	人権の取扱い	人物の写真やイラスト、教科書に掲載する作品の氏名において男女の比率や役割に偏りがないように配慮されている。
3	内容の程度	配当時数内に、各学年で求められる資質・能力を着実に身に着けられるよう、単元を精選し、硬筆と毛筆の両方を学習することができる。
4	組織・配列	一単元一事項で構成されており、学習のポイントを「書写のかぎ」で明確化することで、効率的に学習できるように配列が組まれている。
5	創意工夫	硬筆で課題を発見し、それを解決するポイントを「書写のカギ」で見つけ、毛筆で書いて確認し、硬筆で生活に生かす、という展開で、硬筆と毛筆の関係を密接にし、実践を図っている。
6	補充的な学習 発展的な学習	二次元コードで毛筆の動画が用意され、個別に学習できるようになっている。三年生では高校につながるような発展教材が用意されており、興味関心を高めてくれる。
7	その他	お礼状、レポート、本のポップなど、国語科の言語活動を関連した課題を設定しており、適宜関連付けて指導に当たることができる。

中学校教科用図書〔書写〕調査報告書

4 枚のうち No. 4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
池田 祐真	吉田 絵美	山田 大地

発行者	書名	著作者
教育出版	中学書写	長野秀章ほか26名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	硬筆・毛筆ともにそれぞれの学年における生徒の発達段階や語彙・言語環境を考慮し、言葉としても適切で、書写の学習要素が理解しやすいものとなっている。
2	人権の取扱い	特別支援教育に配慮するとともに、外国にルーツのある生徒なども含めた生徒たちが学びやすいように、筆順や基本点画とその名称など、わかりやすく示されている。
3	内容の程度	各学年の配当時間に合わせて、教材数を厳選し、硬筆・毛筆ともに効果的な学習ができるように組まれている。
4	組織・配列	小学校と同じ図版を用いることで、既習事項に新しい学習事項を無理なく積み重ねることができるようになっている。また「発展」を設けることで、高等学校で学習する内容への興味関心が高まるように組まれている。
5	創意工夫	よい姿勢を保つ工夫と、鉛筆や筆の効率の良い持ち方ができるような内容が示されている。主体的な学びが実現できるように、学習プロセスを明確化しており、「どのように学ぶか」の見通しを持つことができるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	文字に関するコラムを豊富に設け、生徒の発達段階に応じて、歴史上の人物が残した文字のテーマを設定し、文字に対する興味関心を高められるようになっている。
7	その他	書写の強化特性を考え、水や墨汚れにも強く、堅牢な造本になっている。よって本誌に直接的な練習も可能となっている。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 社会 科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 塚 聖二
八尋 慧
森脇 俊介

中学校教科用図書〔教科社会科(地理的分野)〕調査報告書

4 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編新しい社会地理	島津弘、高橋慎一郎、谷口将紀 ほか 118名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	学習指導要領の「社会科の目標、各分野の目標、内容、内容の取扱い」をふまえ、地理的分野に必要な社会科の基礎的・基本的な事項が明確におさえられており、公民としての資質と能力の基礎が育成されているようになっている。
2 人権の取扱い	本文の他にも「もっと知りたい!」や「未来にアクセス」などのコラムでもさまざまな人権について取り上げ、人権意識を高められるようにされている。
3 内容の程度	内容の程度、範囲は学習指導要領に示された内容を基に構成しており、文章も敬体(ですます体)を用い、平易で具体的な表現でわかりやすく記述されている。
4 組織・配列	単元全体を貫く「探究課題」を立てる「導入」→1単元時間ごとの「学習課題」を解決しながら進める「問いの追究」→「探究課題」を解決する「まとめの活動」の形で問いを構造化している。
5 創意工夫	教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるようになっている。
6 補充的な学習 発展的な学習	発展的な学習では、思考を整理する際、シンキングツールなどを効果的に活用する視点が紹介されており、深い学びを実現する足掛かりができています。
7 その他	資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく好印象な紙面構成になっている。

中学校教科用図書〔教科社会科(地理的分野)〕調査報告書

4 枚のうち No.2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
帝国書院	社会科中学生の地理	加賀美雅弘 ほか 24名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	教育基本法、学習指導要領に示される目標、内容に沿った指導を効果的に行うことができるよう構成されている。
2	人権の取扱い	人権について取り扱うコラムが7か所に設置され、多様な価値観や文化の共生を図る人々の姿が紹介されている。
3	内容の程度	本文は、具体的に例示したり、地理的事象の背景や因果関係までわかるようにしたりするなど、丁寧でわかりやすくなっている。また、平易な表現にするなど中学生の発達段階が考慮されている。
4	組織・配列	学習内容が定着するよう「導入→学習課題→本文→確認しよう・説明しよう」という展開で統一し、構造化されている。
5	創意工夫	本文の記述を補足する写真や図版などが大判で豊富に掲載され、学習を深められるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	「未来に向けて」「アクティブ地理」などのコラムが設けられ、生徒自身がどのように社会に参画していくかを発展的に考えることができるよう工夫されている。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科社会科(地理的分野)〕 調査報告書

4 枚のうち No. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
日本文教出版	中学社会地理的分野	水内俊雄 ほか 87 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	広い視野に立ち、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する内容になっている。
2	人権の取扱い	教科書全体が個人の尊重の考え方を基本理念として構成されており、取り上げられている教材は、人権尊重・男女共同参画などの観点から適切に選択されている。
3	内容の程度	世界や日本の現代的な諸課題について、生徒が主体的に考察することができる内容を取り上げている。
4	組織・配列	各単元の学習のはじめに単元を貫く問いを立てたり、学習を見通したりすることができるようにしている。単元を一貫させることで生徒が学習を効果的に進めることができるようにしている。
5	創意工夫	歴史的分野・公民的分野との関連を考慮した内容構成となっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	社会科における ICT 機器を活用した学習を促進し、情報活用能力を育成できるようデジタルコンテンツを提供している。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科社会科(地理的分野)〕調査報告書

4 枚のうち No.4

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊り

発行者	書名	著作者
教育出版	中学社会 地理	竹内裕一 ほか 35 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	地理的分野に必要な社会科の基礎的・基本的な事項が明確におさえられている。
2	人権の取扱い	すべての人の人権が守られる、差別のない社会の実現を追求する力が養われるよう配慮されている。
3	内容の程度	生徒の日常生活や経験と関連の深い身近な話題・内容が多く取り上げられている。
4	組織・配列	単元構成は、学習指導要領の内容の区分や順序に準拠し、「編・章・節」の配列により、その対応がわかりやすく組織されている。
5	創意工夫	タブレット型端末など、ICT機器の多様な活用例を、学習内容に応じて写真やイラスト、動画などで紹介している。
6	補充的な学習 発展的な学習	情報通信の発達と地域間の結びつきとの関わりや情報発信に関わる学習、情報格差の問題について取り上げられている。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No.1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
育鵬社	新しい日本の歴史	伊藤隆 川上和久 他32名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法、学習指導要領にのっとって作成されている ・歴史の流れを「いのちのバトン」とし、教科書全体を通したテーマとしている
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・人権的な観点に関して歴史的事実にもとづいて一定触れている
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な事項をさらうだけでなく、その事項に興味を持ち、理解を深めるための資料、図表が活用されている
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ・各章で色分けされ、一目でどの時代の学習をしているかわかる ・生徒一人ひとりが歴史に連なる存在で、国家(社会性)・世界(グローバル)とのつながりを自覚できる構成として
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びのナビゲーション」による問題解決型課題学習を取り入れている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「歴史にズームイン」で既習内容をさらに多角的に考えるための資料等が示され、興味を引く
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
教育出版	中学社会歴史 未来をひらく	久留島典子 他32名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・歴史的分野の各单元において、「知識・技能」「思考・判断」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点がそれぞれバランスよく取り扱われている
2	人権の取扱い	・教育基本法および道徳教育との関連が随所にちりばめられており、活用しやすい内容となっている ・アイヌや他国との人権問題や国際問題に対して、事実を基に多角的に取り上げられている
3	内容の程度	・生徒の興味関心をひきつけるための社会的話題が取り上げられている ・学力向上に対して、单元全体を見通した目標設定や、資料との関連性が見やすくなっている
4	組織・配列	・学習指導要領に則した章建てがされており、社会科における今日的課題が取り上げられている ・地理的分野、歴史的分野との関連性のあるテーマや目標が定められており、既習内容への振り返りも工夫されている
5	創意工夫	・SDGsとの関連性がうかがえるコーナーや、民主主義とは？などの社会科としての「本質的な問い」を考えることができる問いかけが随所にみられる
6	補充的な学習 発展的な学習	・各章末の振り返りには、既習内容を活用し、より深く理解するための発展的な設問が準備されている ・各单元で「QRコンテンツ」が準備されており、資料の拡大だけでなく、ステップアップの動画も視聴できる
7	その他	・UDフォントの使用や、色覚に配慮したユニバーサルデザインを目指している

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
自由社	新しい歴史教科書	藤岡信勝 ほか11名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・全体史を学ぶ上で、必要な語句だけでなく、一步踏み込んだところまで紹介されている
2	人権の取扱い	・歴史的分野における人権的課題に一定触れている
3	内容の程度	・各単元のタイトルが端的で、わかりやすい
4	組織・配列	・授業が見開き1Pで構成されており、わかりやすい ・全単元を通して番号が設定されており、歴史の流れを感じやすい
5	創意工夫	・文字と資料の色味が濃く、くっきりしている
6	補充的な学習 発展的な学習	各章間の振り返りが約8P以上あり、充実している
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
帝国書院	社会科 中学生の歴史	黒田日出男 他16名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・「主体的・対話的で深い学び」を主軸において、歴史的内容を深く理解できる内容となっている
2	人権の取扱い	・日本の全体史だけでなく、その中で発生したアイヌや琉球の歴史、近現代史では人権を多角的に学ぶことができる
3	内容の程度	評価の3観点に基づいてバランスよく配分されており、学習が実施しやすい。
4	組織・配列	・「主体的・対話的で深い学び」につながる仕掛けとして、各章間にある「アクティブ歴史」はシンキングツールを活用してグループで取り組める構成になっている
5	創意工夫	・各章間にある「タイムトラベル」では、当時の生活イラストが示されており、当時の生活や文化がイメージしやすい
6	補充的な学習 発展的な学習	・個人で学習を進める場合、個人端末でQRコードを読み取り自学自習ができる ・デジタル教科書との相性も良く、資料が美しい
7	その他	・帝国書院として発行している地図帳や地理・公民との連携がわかりやすい

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 5

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい社会 歴史	島津弘 高橋慎一朗 谷口将紀 ほか118名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領、教育基本法などを適切に取り扱い対応している ・標準時数135時間+5時間の予備時間を設定し、カリキュラムが安定している
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな人権的課題を歴史的観点だけでなく、多文化共生の観点から理解を深めるような取り扱い内容となっている
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・見開き2ページを1コマとし、授業が設計されており、歴史的用語の説明に際しては、原則としてわかりやすい言葉が使用されている
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ・3観点の評価がバランスよく配置されているだけでなく、3年間の社会科学習を貫く5つのテーマが、「地理的分野」「公民的分野」を通じて連携されている ・各章の課題をつかみ(導入)、情報収集や考察を加え(課題を追求)、課題を解決する(まとめ)がシステム化されている
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な流れを見やすくするため、キャラクター年表やページ右端に学習範囲の年表が採用され、その時代の様子や時系列がイメージしやすくなっている ・資料の大きさ、色味、配置が見やすく工夫され、本文のどの部分の説明か紐づけがわかりやすい
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「QRコンテンツ」が必ず各単元の定位置に配置され、その内容は映像資料、添付資料の拡大など細部まで見ることができ、記述式の振り返りにより学びを深めることができる
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・圧倒的な著者数による多面的、多角的な授業内容ではあるが、本書を通じて持続可能な社会の実現に向けた内容は統一されている

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 6

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
日本文教出版	中学社会 歴史的分野	吉川真司 ほか81名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法や学校教育法などに沿った内容が適切に取り扱われている ・指導と評価の一体化を進めるうえでの工夫が見られる
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史上における人権課題から、現代に至るまでの人権問題まで、多角的な視点から適切に取り扱われている
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ・多角的な見方、考え方を引き出す各章間の取組「トライ」が既習内容をより深い学びに導いている
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通した学びの目標（導入）から、学習課題を追求（本文）し、最後に目標を解決（まとめ）するまでのプロセスがシンプルで分かりやすい
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・資料が大きく配置され、その内容を説明する文章量も多すぎず適切である
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコンテンツ内にも3段階の「主体的な学びのきっかけ」「映像資料による理解」「確認テスト」と盛りだくさんな内容となっている
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsや現代の課題につながる「歴史を掘り下げる」のコーナーが興味関心を高める

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No.7

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊り

発行者	書名	著作者
学び舎	ともに学ぶ 人間の歴史	安井俊夫 他22名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・教育基本法、学習指導要領に沿って取り扱われている
2	人権の取扱い	・近代の日本の社会運動（女性の権利・同和問題）に関する記述は一定おさえられている
3	内容の程度	・「主体的・対話的な学び」を促すような、各单元内のタイトルのつけ方が特徴的で興味を引く
4	組織・配列	・6区分1-0章からなり、それぞれにタイトルやページのイメージカラーがあり見やすい
5	創意工夫	・各章の振り返りでは4コマ漫画を考えさせたり、歴史上の人物にインタビューをするなどの活動が斬新だった
6	補充的な学習 発展的な学習	・章末、単元末に振り返りがあり、内容の関連性を確認したり、意見の交換をすることで学習を深められる
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 8

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
山川出版社	中学歴史 日本と世界	橋場弦・桜井英治 ほか21名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・高校の歴史につながることをコンセプトに、独自性のある資料が充実しており、大きく示されている
2	人権の取扱い	・本文中では歴史的事実を端的に述べるにとどまるが、「歴史へのアプローチ」部分で細かく触れられている
3	内容の程度	・中学校で抑えるべき知識のもう一步先まで考えることができる内容や資料配置となっている
4	組織・配列	・章を通して目標を設定し、章末でまとめを行うことで、知識の定着を図っている
5	創意工夫	・独自の図版資料が豊富であり、歴史的事象の大小にかかわらず、説明の根拠として興味深い観点で説明できる。
6	補充的な学習 発展的な学習	・「歴史へのアプローチ」のコーナーでは山川独自の資料をもとに、「なぜ」を考え、学びを深める工夫がみられる
7	その他	・デジタル教科書への工夫としてグラフや図版が盛りだくさんとなっている

中学校教科用図書〔教科 社会科【歴史的分野】〕調査報告書

9 枚のうち No. 9

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
令和書籍	国史 教科書	竹田 恒泰 岡本 晟良

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	・日本国史としての分量が多く、読み物教材となっている
2	人権の取扱い	・歴史的事実を基に、人権的課題に一定触れている
3	内容の程度	・読み物教材のようになっており、各単元で多角的な説明がされている
4	組織・配列	・目次の時代区分が原始・古代・中世・近世・近代・現代と大きく区切られている
5	創意工夫	・巻末にカラー資料をまとめており、全体的にすっきりしている
6	補充的な学習 発展的な学習	・歴史上の「なぜ」に着目した補充的な学習が各単元に1～2つ配置されている
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕 調査報告書

6 枚のうち No.1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい社会 公民	谷口将紀 島津弘 高橋慎一郎 ほか 118名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	「スキル・アップ」が各単元に設けられており、系統的に基礎的・基本的な知識や技能を身につけさせることができる。
2	人権の取扱い	身近な事例から人権について考えさせるとともに、共生社会を目指す具体的な事例を掲載することで多様な観点から人権意識を高めることができる。
3	内容の程度	平易で具体的な表現で分かりやすく記述されており、単元の導入とまとめの時間を含めて適切な内容である。
4	組織・配列	学習の流れが捉えやすく、各章において「探究課題」を「立てる」、毎単元での学習課題を解決することで「追求する」、まとめの活動で「解決する」という流れができています。
5	創意工夫	探究課題の前に1時間ごとに「学習課題」が設定されていて、解決に至るまでの流れも構造化されていて学習内容の定着を図れる。
6	補充的な学習 発展的な学習	他教科・他分野との関連、共通の資料を示すことで、他教科・他分野を横断して多面的・多角的に学習を深めることができる。漫画やイラストを掲載することで興味・関心を持って学習が進められる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕調査報告書

6 枚のうち No. 2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
教育出版	中学社会 公民 ともに生きる	成田 喜一郎 ほか 35 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	基礎的・基本的な事項が明確にされており、社会の変化や今日的な課題も取り上げられている。
2	人権の取扱い	人権尊重の精神に基づいて、差別や人権確立の歴史、現状と課題について考察し、差別のない社会の実現を追求していく力が養われるようになっている。
3	内容の程度	日常生活や経験との関連性が深い話題が取り上げられている。政治領域に重点をおいて学習に取り組めるようになっている。
4	組織・配列	「章(節)」がわかりやすく配列されており、学ぶ内容や他の分野・教科との関連が示されている。
5	創意工夫	段階的な学習を通して学力の着実な向上が図られるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	単元ごとに「問い」があり、生徒が自ら学び、考える展開ができるように工夫されている。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕 調査報告書

6 枚のうち No. 3

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	江口勇治 ほか 18名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	知識が確実に習得できる本文と理解を深める資料が適切に配置されており、公民としての資質と能力の基礎が育成されるようになっている。
2	人権の取扱い	人権の意義や課題について解説されており、複数個所において現代社会がかかえる人権課題や解決に向けた取り組みを紹介することで、身近なこととして考察することができる。
3	内容の程度	社会的事象の背景や因果関係がわかるようにまとめられており、丁寧な説明がなされている。基本的な用語や概念の理解を促すために生徒に分かりやすいように配慮されている。
4	組織・配列	単元を貫く問いが章・節・単元に設定されていて問いが構造化されており、単元のまとまりのなかで「主体的・対話的で深い学び」につなげていける構成になっている。
5	創意工夫	小学校・地理的分野・歴史的分野での既習内容や他教科との関連を確認することができる。本文の記述を補足するための写真や図表などの資料が多く掲載され、活用のポイントも示されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	具体例を交えた本文や補足によって基礎的・基本的な内容の定着が図られている。現代社会の諸課題に取り組む人々の姿を示すことで自分自身の将来と結び付けて考察することができる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕調査報告書

6 枚のうち No. 4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
日本文教出版	中学社会 公民的分野	野間敏克 ほか76名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	民主主義の意義、生活と経済活動の関連、国際関係などの基礎的・基本的な知識・技能を習得し、考察することができる。
2	人権の取扱い	個人の尊重に基づいた民主主義と法の支配を学び、人権の意義と問題を具体的にとらえることができる。
3	内容の程度	基礎的・基本的な知識・技能を得ることができ、その知識・技能を活用して課題に取り組むことができる。
4	組織・配列	「学習のはじめに」で単元を貫く問いを立てたり、学習を見通したりすることができる。
5	創意工夫	社会の課題を自ら考え、主体的に関わろうとする態度を養うための工夫がなされている。
6	補充的な学習 発展的な学習	学習のなかで見方・考え方をくり返し働かせることで、現代社会の具体的な課題の解決に向けて考察することができる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕調査報告書

6 枚のうち No.5

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
自由社	新しい公民教科書	小山常実ほか11名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	公民的分野の基礎的・基本的な事項が押さえられている。
2	人権の取扱い	人権尊重への理解を深めるための事例を掲載している。
3	内容の程度	図表・写真などで捕捉することで、無理なく学習できる内容になっている。
4	組織・配列	基礎的、基本的な理解を深めることができる。
5	創意工夫	本文、資料を簡略化することで、必要なことをシンプルに伝えられるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	「ここがポイント!」という項目を毎単元示すことで、単元がまとめられている。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 社会（公民的分野）〕 調査報告書

6 枚のうち No. 6

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
育鵬社	新しいみんなの公民	川上和久 ほか 33名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	公民的分野の基礎的・基本的な事項が押さえられていて、現代社会の変化や課題に取り組めるようになっている。
2	人権の取扱い	人権尊重への理解を深めるために、国内外の事例を掲載している。
3	内容の程度	図表・写真などに解説を示すなど、無理なく学習できる内容になっている。
4	組織・配列	基礎的、基本的な理解を深め、問題解決的な学習の展開を図っている。
5	創意工夫	生徒の経験と結びつきの強い事例を取り上げることで、興味・関心が高まるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	「学習を深めてみよう」「やってみよう」などのコラムを設けて、より広く、深く学ぶことができる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科社会科(地図)〕 調査報告書

2 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
塚 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
帝国書院	中学校社会科地図	佐藤清 ほか 13 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	地理的分野の学習指導要領の目標・内容に沿っており、かつ歴史的・公民的分野の学習でも活用できる内容になっている。
2	人権の取扱い	日本・世界の諸地域の多様な姿を通して、各地にはさまざまな立場や考え方があることを認識し、多様な価値観や文化に対する理解と寛容な態度を育めるように配慮されている。
3	内容の程度	地図中の地名の漢字にはすべてふりがなが付され、正しく読めるように配慮されている。
4	組織・配列	地理的分野の学習に合わせて、世界は州別に、日本は地方別に構成されている。資料は地域の特色が適切に理解できる題材が選定されている。
5	創意工夫	生徒の興味・関心を高め、地域の姿をより具体的にイメージできるように、鳥瞰図が多数掲載されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	「持続可能な社会」を実現するために、世界でどのような取り組みが行われているのかを捉えられる「地図で考える持続可能な社会」を7ページに渡って掲載している。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科社会科(地図)〕 調査報告書

2 枚のうち No.2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀 聖二	八尋 慧	森脇 俊介

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編新しい地図	石丸哲史 ほか 17名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	教育基本法・学習指導要領の目標・内容に沿った内容となっている。
2	人権の取扱い	日本・世界の諸地域の多様な姿を通して、各地にはさまざまな立場や考え方があることを認識し、多様な価値観や文化に対する理解と寛容な態度を育めるように配慮されている。
3	内容の程度	内容の程度・範囲は学習指導要領に示された内容を基に構成していて、社会科の授業で扱いやすいように、地図やグラフなどの適切な資料を掲載している。
4	組織・配列	地理的分野の教科書に準じた配列で、大まかに「世界全体の外観→世界の各州→日本の各地域→世界や日本全体の資料→統計」の順に配列されている。
5	創意工夫	世界の生活や文化を示す写真やさまざまな言語の会話例など、生徒の興味・関心を高める資料を掲載している。
6	補充的な学習 発展的な学習	SDGsの17のゴールの一覧を掲載し、現代的な諸課題を捉え、解決に向けた態度を養えるようになっている。
7	その他	資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく印象的な紙面構成となっている。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 数学科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 篠原 大志
石橋 淳一
辻 真規子

中学校教科用図書〔教科 数学科〕調査報告書

7枚のうち No.1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
篠原 大志	石橋 淳一	辻 真規子

発行者	書名	著作者
啓林館	未来へひろがる数学1・2・3	永田潤一郎・茅野公穂・青山和裕・岡本和男 ほか177名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 節の導入の「節とびら」では、生徒が興味・関心を持てるように、身の回りの題材などが取り上げられている。 ○ 系統性を考え、既習の内容をもとに新しい学習内容へとスムーズに発展していけるように、「ひろげよう」が設定されている。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的人権差別や性差別を助長することがないように題材を選定されている。 ○ 子どもの写真やキャラクターのイラストについては、ジェンダーやルーツに配慮し、性別や国籍による役割を固定することなく、互いに協力しながら活動できるようにされている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 例については、具体的に何について学習するかを明記している。 ○ 学習するポイントやまとめが四角で囲まれ、背景に色が塗られ、わかりやすい内容になっている。 ○ 章末問題「学びをたしかめよう」については、その章のどこで学習したかページを明記してあり、振り返ることができる形になっている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「例・例題」→「問」→「練習問題」と配置されていて、無理なく取り組める、学習内容をしっかり定着できるような構成になっている。 ○ 各章ごとに、基本的な問題から応用問題、入試問題までを扱った「学びをふりかえろう」と「力をつけよう」が設置されている。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な現象を数学的に捉え、生徒の興味・関心を引き出すための「数学ライブラリー」が設置されている。 ○ さまざまな考え方を相互に交流できるよう、随所に「話しあおう」が設置され、学びを深められるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○ 章末問題では、学習内容の定着がはかれ、習熟度別にも対応できるようにしてある。 ○ 各章での既習事項を活用し、探究的な学習に結び付けられる「学びをいかそう」がある。 ○ 中1ギャップを解消し、小中の学習をスムーズに連携するための「ふりかえり算数」がある。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを活用して理解が深まるQRコンテンツが随所に掲載されており、動画やスライドショーを見ることができる。 ○ 学びの達成度を自己評価し、振り返って、今後の学習につなげることができ、さらに自分から進んで学んでいくことの楽しさを実感することができる「章のあしあと」がある。

中学校教科用図書〔教科 数学科〕調査報告書

7枚のうち No.2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
篠原 大志	石橋 淳一	辻 真規子

発行者	書名	著作者
数研出版	これからの数学1・2・3	岡部恒治 ほか69名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会が抱えるさまざまな課題を見据え、SDGsの項目と関連させながら、これからの時代に合った学びに対応した教科書になっている。 ○ 内容や項目の区別、注意喚起をねらった工夫が、色使いや表示形式等にある。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業内での生徒どうしの関わりの場面における注意事項が書かれている。 ○ 福祉につながる話題を取り上げている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 確認問題では、本章の内容へ振り返ることができるようにページが明記されている。 ○ 例については、具体的に何について学習するかを明記されている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 章の最初のページにこの章で何を学習するかが明記されており、関連する身近なことがらを取りあげている。 ○ 基本的な知識や技能の確実な定着を図ることができるように、平易な例や問題を中心に構成されている。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の導入や活用段階に、QやTRYが豊富に設けられている。 ○ 身のまわりの課題を解決する機会を設けることで、数学の有用性を感じられるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末問題の「ぐんぐんのぼそう チャレンジ編」において、復習ができるようになっている。また、「UP」問題はやや難易度が高くなっている。 ○ 「数学旅行」では、既習事項が、社会や身のまわりでどのように活用されているかが実感しやすい内容になっている。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体にわたって、登場人物が話し合う場面が多くなっており、対話を促す内容になっている。 ○ 二次元コードを読み込むことで、タブレットでアニメーションを見たり、探究ができるようになっている。

中学校教科用図書〔 数 学 〕 調査報告書

7枚のうち No.3

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
篠原大志	石橋淳一	辻真規子

発行者	書名	著作者
学校図書	中学校数学1・2・3	池田敏和　ほか46名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○身のまわりや数学の学習の中から、生徒が自ら問題を発見し、それを数学の問題として考えていくような教科書になっている。
2	人権の取扱い	○ジェンダーや人権に対し、差別を助長することがないように、男女のイメージが固定化しないようなイラストが使用され、人種を問わないイラストを使用するなど配慮されている。
3	内容の程度	○（例）で詳しく説明が記載してあり、（問）で（例）の理解を試す内容になっている。また、章のまとめの問題では、基礎的な問題から発展的な問題という内容になっている。
4	組織・配列	○生徒の思考の流れがわかりやすく、生徒自身の疑問で学習をつないでいくことで、連続的で系統性のある学習の流れになっている。
5	創意工夫	○対話的な学びで確かな学力を、ICTで確かな学力をつけられるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	○章のまとめの問題では、習熟度に応じて取り組めるように、問題の程度によって基本、応用、活用に分かれた配置になっている。
7	その他	○学習課題の取り上げ方に工夫があり、日常生活や社会、世界の状況にも興味関心を向けることができる。

中学校教科用図書〔 数 学 〕 調査報告書

7枚のうち No.4

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
篠原大志	石橋淳一	辻真規子

発行者	書名	著作者
大日本図書	数学の世界1・2・3	相馬一彦 ほか25名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○「活動」の課題では、これまで学んだことをもとに考えたり、調べたりして、生徒どうしで意見を出し合って問題解決のしかたを学ぶなど協働的な学びができるような内容になっている。
2	人権の取扱い	○男女の登場場面のバランスに偏りが無いよう配慮がある。
3	内容の程度	○導入課題は既習内容との関連を意識している。また、学習活動は小間のステップに沿って考えることができるようになっている。
4	組織・配列	○各章は導入の活動から始まり、それに続く本文は、授業や生徒の思考の流れに沿った構成となっている。
5	創意工夫	○項の学習をふり返ったり、広げたり、活用したりして学習を深める問題がある。また、仕事の中で数学を使っている人へのインタビューが収録されていて、数学が様々な職業で生かされていることが実感できるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	○学んだことをより深めたり調べたりするための問題として、「学びにプラス」がある。章末の「活用・探求」には学んだことを活用したり、探求したりする課題がある。
7	その他	○紙面構成や問題・読み物の題材、登場する生徒の設定などが工夫され、さまざまな教育課題を扱っている。

中学校教科用図書〔教科 数学科〕調査報告書

7枚のうち No.5

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
篠原大志	石橋淳一	辻真規子

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～	清水美憲、真島秀行 ほか 108名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○日常生活や社会の問題を解決したりし、数学の有用性を実感できる内容がある。 ○環境や防災・安全などSDGsに関連する教材が取り扱われている。
2	人権の取扱い	○登場するキャラクターは、固定的なイメージで性を区別しないように、話し方や服装が配慮されている。
3	内容の程度	○内容の理解を確実にしてから他の問題に取り組めるよう、易から難へと飛躍がないように展開されている。
4	組織・配列	○学習内容の系統性が考えられ、スパイラルな学習が行えるよう配列されている。 ○多くの章で「単元を貫く題材」があり、学びが連続し生徒が主体的に取り組めるよう工夫されている。
5	創意工夫	○「問」にチェックボックスがあり、自らの学習状況を把握しながら学びをすすめられるように工夫されている。 ○必ず身につけさせたい基本的な問題に「♡マーク」少し難しい問題には「★マーク」がつけられ、個に応じて難易度を調整できる。
6	補充的な学習 発展的な学習	○「クイックチェック」「学びのベース」「補充問題」が適切に取り上げられている。 ○発展的な内容には、マークが示されている。発展的な内容で高校につながっているものもある。 ○全国学力・学習状況調査、入試問題に対応した問題が取り扱われている。
7	その他	○QR コンテンツに動画、対話シート、フラッシュカードなど、充実している。 ○小中の学習内容の系統性に触れられている、高校数学に触れるなど、小中連携や高校への接続に配慮されている。

中学校教科用図書〔教科 数学科〕調査報告書

7枚のうち No.6

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
篠原 大志	石橋 淳一	辻 真規子

発行者	書名	著作者
教育出版	中学数学1・2・3	坂井裕、小谷元子 ほか45名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○実社会や日常生活などの数学にかかわる話題、身のまわりの場面が多く取り入れられている。 ○地球温暖化問題などSDGs関連の題材や陸上トラックの作り方など他教科と関連のある場面が取り上げられている。
2	人権の取扱い	○教科書に登場する生徒は男女偏りが無い。外国にルーツのある生徒も登場し、人権に配慮されている。
3	内容の程度	○内容が易から難へとステップアップを踏んでおり、「例」、「例題」、「たしかめ」、「問」は、スモールステップを踏んで、生徒の考え方が漸次高まるようになっている。
4	組織・配列	○1年生では小学校算数との連携に配慮し、「整数の見方」を1章に、3年生では1, 2年で学習した内容と関連が深い「式の計算」を1章に配置してあり、全学年を通して、各領域の発展系統、各領域間の関連、生徒の発達段階などを統合して配列されている。
5	創意工夫	○色だけを変えるのではなく、図の形を変えたり記号等が付記されたりして、ユニバーサルデザインについて配慮されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	○巻末「学んだことを活用しよう+」や「補充問題/実力アップ問題」があり、補充的、発展的な問題に取り組めるようになっている。 ○「数学の広場」や3年巻末の「ひろがる数学」では高校数学に触れられている。
7	その他	○「操作しながら考える」「データを分析して考える」「動画で確認する」「調べながら取り組む」といった学習の目的に応じたデジタルコンテンツが用意されている。

中学校教科用図書〔教科 数学科〕調査報告書

7枚のうちNo.7

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
篠原大志	石橋 淳一	辻 真規子

発行者	書名	著作者
日本文教出版	中学数学1・2・3	小山正孝、飯田慎司 ほか47名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○日常生活や社会の事象、数学の事象から問題を見いだし解決する数学的活動が取り扱われている。 ○車いすマラソンなどSDGsに関する題材や理科の実験など他教科との関連を意識した題材が取り上げられている。
2	人権の取扱い	○イラストで外国にルーツをもつ生徒が登場したりジェンダース制服を採用するなど多様性を認める社会が表現されている。 ○男女の登場頻度や役割分担などに差が生じないようにするなど、男女平等について配慮されている。
3	内容の程度	○各小節の「例」は易から難へ飛躍がないよう配慮され、基礎的・基本的な内容が確実に理解できるようになっている。
4	組織・配列	○各章の直前に「次の章を学ぶ前に」が設けてあり、既習事項の確認ができる。 ○原則、1小節1時間の構成になっており、学習内容の区切りが明確で学習の焦点化が図りやすい。
5	創意工夫	○〈学び合おう〉では、「対話シート」が用意されており、自分の考えを整理し、互いの考えを伝え合うために使用でき、切り離してノートに貼って残すことができる。
6	補充的な学習 発展的な学習	○基本の問題、章の問題、補充問題があり、基礎的・基本的な内容を中心とした問題に取り組むことができる。 ○発展的な学習内容には〈発展〉マークをつけて区別されている。また、発展的な学習に取り組むことで高校数学との連携を図ることができる。
7	その他	○小中連携が特に重要な1年では、巻末に「算数の確かめ」が設けられている。 ○アニメーションやシミュレーション、練習問題などの教科書QRコンテンツが多くある。

令和6年6月24日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 理 科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 濱 上 鷹 也
小西 広哉
三 上 裕 貴

中学校教科用図書〔教科 中学校理科 〕調査報告書

5 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
濱上鷹也	小西 広哉	三 上 裕貴

発行者	書名	著作者
啓林館	未来へひろがるサイエンス	大矢禎一、鎌田正裕ほか 173名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	基礎基本的な内容を視覚的かつ機能的に取り扱っている。特に実験に関する内容について、自立的に生徒が学習、学びを進めやすいかどうか、という観点で調査を行った。
2 人権の取扱い	3年生では「持続可能な社会を目指して」SDGsの取り組みを取り上げ、「森林の保全と太陽光発電は両立できるのか」などこれからの未来を考えさせる記述がある。また、遺伝の学習では、「顕性形質、潜性形質」という言葉に対して「優性形質、劣性形質」という呼び方があることにふれ、すぐれている、劣っているという意味ではない、との記述がある。
3 内容の程度	基本的な内容から発展的内容までバランスよく取り扱われている。
4 組織・配列	論理的な順番、組み合わせはスムーズであった。例えば、2年生の化学では、分解実験→分解できない粒子、原子→分子→化合→様々な化学変化、と生徒にとっても自然な配列と考える。3年間を通して、学習指導要領に示された各内容を学習できるように配列されている。
5 創意工夫	最新の研究情報を取り入れている。例えば、台風の目などを調査するドロップゾンデの紹介などである。また、「探Qクラブ」では探究学習につなげる課題提示や工夫がある。
6 補充的な学習 発展的な学習	補充的な学習として、「REVIEW」「学習のまとめ」などがあり、発展的な学習には、「力だめし」の問題が対応している。思考を問う問題があり、適切である。
7 その他	「探究活動×ICT」を特徴とし、探究活動を通して学ぶ構成が意識されている。実験などを掲載しているページでは、生徒が自立して自ら取り組みやすい紙面構成、情報量になっていて生徒にとっても取り扱いやすいものになっている。

中学校教科用図書〔教科 中学校理科〕調査報告書

5 枚のうち No.2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
濱上鷹也	小西 広哉	三上 裕貴

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい科学	西原寛、永原裕子 ほか 133 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	「レッズスタート」で節への導入がスムーズである。特に実験に関する内容について、自立的に生徒が学習、学びを進めやすいかどうか、という観点で調査を行った。
2	人権の取扱い	3年生では「持続可能な社会を目指して」SDG sの取り組みを取り上げ、「あなたはどのような行動をしますか」などと問いかけ、SDG sを例に「だれひとりとり残さないという考え方が大切」という記述がある。
3	内容の程度	基本的な内容から発展的内容までバランスよく取り扱われている。
4	組織・配列	論理的な順番、組み合わせに無理は見られなかった。
5	創意工夫	「レッズスタート」と「探究をふり返ろう」がセットになっており、探究活動を補助する工夫がとり入れられている。
6	補充的な学習 発展的な学習	補充的な学習として、「学習内容の整理」「確かめ問題」などがあり、発展的な学習には、「活用問題」の問題が対応している。
7	その他	デジタルコンテンツとICT活用を促す工夫がある。

中学校教科用図書〔教科 中学校理科〕調査報告書

5 枚のうち No.3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
濱上鷹也	小西 広哉	三上 裕貴

発行者	書名	著作者
大日本図書	理科の世界	有馬朗人 ほか 69 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	基礎基本的な内容を視覚的かつ機能的に取り扱っている。特に実験に関する内容について、自立的に生徒が学習、学びを進めやすいかどうか、という観点で調査を行った。
2	人権の取扱い	3年生では「持続可能な社会を目指して」SDGsの取り組みを取り上げ、「森林の保全と太陽光発電は両立できるのか」などこれからの未来を考えさせる記述がある。また、遺伝の学習では、「顕性形質、潜性形質」という言葉に対して「優性形質、劣性形質」という呼び方があることにふれ、すぐれている、劣っているという意味ではない、との記述がある。
3	内容の程度	基本的な内容から発展的内容までバランスよく取り扱われている。
4	組織・配列	論理的な順番、組み合わせに無理は見られなかった。例えば、2年生の化学では、分解実験→分解できない粒子、原子→分子→化合→様々な化学変化、と生徒にとっても自然な配列と考える。3年間を通して、学習指導要領に示された各内容を学習できるように配列されている。
5	創意工夫	「問題を見つけよう」「計画を立てよう」「振り返ろう」というステップを踏んで、学習を意識的に進められるように設計されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	補充的な学習として、「単元末問題」「まとめ」などがあり、発展的な学習には、「読解力問題」が対応している。
7	その他	サイズがB5版であり、持ち運びに軽く便利である。

中学校教科用図書〔教科 中学校理科〕調査報告書

5 枚のうち No.4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
濱上鷹也	小西 広哉	三上 裕貴

発行者	書名	著作者
学校図書	中学校 科学	森本信也、久保田善彦 ほか 36 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	実験に関する内容について、自立的に生徒が学習、学びを進めやすいかどうか、という観点で調査を行った。結果や考察に対する図や写真などの視覚的な資料があった。
2	人権の取扱い	3年生では「身のまわりの素材・技術」において、「プラスチック」などの取り扱いを通して、環境保全、SDGs の取り組みについて推進の記述がある。
3	内容の程度	基本的な内容から発展的内容までバランスよく取り扱われている。
4	組織・配列	論理的な順番、組み合わせに無理は見られなかった。3年間を通して、学習指導要領に示された各内容を学習できるように配列されている。
5	創意工夫	各ページにQRコードが配置されている。AI質問チャットにアクセスすることができる。生徒自らが質問する工夫がある。
6	補充的な学習 発展的な学習	補充的な学習として、「学習のまとめ」などがあり、発展的な学習には、巻末にある「読解力強化」の問題が対応している。
7	その他	多様な読み方に対応しており、総ルビ、分かち書き表示や計6ヶ国語にも対応しており音声読み上げや色調反転などのユニバーサル・デザイン化が進んでいる。

中学校教科用図書〔教科 中学校理科〕調査報告書

5 枚のうち No.5

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
濱上鷹也	小西 広哉	三上 裕貴

発行者	書名	著作者
教育出版	自然の探究 中学理科	室伏きみ子、養老孟司 ほか 45 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	実験に関する内容について、自立的に生徒が学習、学びを進めやすいかどうか、という観点で調査を行った。情報量がしぼっており、生徒が自ら取り組みやすいと考えた。
2	人権の取扱い	遺伝の学習では、「顕性形質、潜性形質」という言葉に対して「優性形質、劣性形質」という呼び方があることにふれ、すぐれている、劣っているという意味ではない、との記述がある。
3	内容の程度	基本的な内容から発展的内容までバランスよく取り扱われている。
4	組織・配列	論理的な順番、組み合わせに無理は見られなかった。3年間を通して、学習指導要領に示された各内容を学習できるように配列されている。
5	創意工夫	「ハローサイエンス」で発展学習をとり入れ、高校への接続をねらった学習コーナーがある。
6	補充的な学習 発展的な学習	補充的な学習として、「基本問題」などがあり、発展的な学習には、「活用問題」が対応している。
7	その他	以前よりもデジタルコンテンツの増加がみられた。

令和6年6月24日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 音楽科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名（自署）
調査員長 浦 恭子
岩澤 麻実

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査報告書

2 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
浦 恭子	岩澤 麻実	

発行者	書名	著作者
教育芸術社	中学生の音楽	小原光一ほか19名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○歌唱や鑑賞で取り扱う楽曲の楽譜が掲載されているだけでなく、指揮法も丁寧に扱われている。 ○オペラやミュージカルなど、舞台芸術にも力を入れている。 ○《荒城の月》の原曲と補作編曲を比べるのが同じページにあって見やすい。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○著作権について学習できる項目がある。 ○人物のイラストは男女共生の視点や個性を認める視点でつくられている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○合唱では混声3部合唱がたくさん扱われており、使いやすい。 ○歌唱共通教材は歌いやすさの観点で適切な学年で扱うようになっている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽を形づくっている要素が巻末にまとめられている。 ○時代や種類ごとにまとめられた日本音楽の一覧がある。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○二次元コードがたくさん載せられており、それを読み取ることで音源や映像を視聴したり創作活動を行ったりすることができ、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。 ○My Melody という項目があり、リズムの学習が系統的にできるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○ミュージカル俳優、アーティスト、宇宙飛行士などたくさんの著名人のコメントが写真付きで載せられている。 ○「社会を映し出す音楽」という項目で、時代や地域と合わせて音楽を学習できるようになっている。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○各学年裏表紙の一角に「郷土の祭りと芸能」の写真があり、伝統芸能を大切にされている。 ○ポピュラー音楽では、各時代各ジャンル写真が豊富に使われ、見やすくなっている。

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査報告書

2 枚のうち No.2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
浦 恭子	岩澤 麻実	

発行者	書名	著作者
教育出版	中学音楽 音楽のおくりもの	新実徳英ほか26名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽制作アプリのことなど、最新の情報が取り上げられている。 ○歌唱や鑑賞で取り扱う楽曲の楽譜が掲載されているだけでなく、指揮法が系統的に掲載されている。 ○歌唱の分野から、変声期のことまで丁寧に掲載されている。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○著作権について学習できる項目がある。 ○人物のイラストは男女共生の視点や個性を認める視点でつくりられている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○創作の分野では、1年生の教科書から難易度の高いものが掲載されている。 ○歌唱共通教材では、やや難しい《早春賦》が2・3上で扱われている。 ○混声4部合唱の楽曲が複数掲載されている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○「学習MAP」という進め方やめあてが一覧になったものがある。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○「唱歌でポン」「くいしんぼうのラップ」など、生徒たちが興味をもちやすいユニークな教材が多い。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな国の伝統音楽の鑑賞で、聴くだけでなく、ケチャを体験する項目があるなど、アクティブな活動がある。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○表紙付近で厚くてめだつページには常にクラシック音楽が掲載されている。

中学校教科用図書〔教科 器楽〕調査報告書

2 枚のうち No.1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
浦 恭子	岩澤 麻実	

発行者	書 名	著 者
教育芸術社	中学生の器楽	小原光一ほか19名

	項 目	観 点 及 び 調 査 内 容
1	取 扱 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○打楽器について、分類や写真が掲載されているだけでなく、奏法まで掲載されている。 ○バンドスコアもあり、生徒が興味をもちやすい。 ○さまざまな種類の楽器が一覧になった「楽器の図鑑」の項目がある。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○人物のイラストは男女共生の視点や個性を認める視点でつくられている。 ○特に、従来は男性が多かった楽器や女性が多かった楽器の写真も、その反対の性別の奏者のものが使用されている。。
3	内 容 の 程 度	<ul style="list-style-type: none"> ○リコーダーの項目では、楽譜が掲載されているだけでなく、アーティキュレーションの工夫まで学習できるようになっている。 ○ボディーパーカッションは難易度の高いものまで掲載されている。
4	組 織 ・ 配 列	<ul style="list-style-type: none"> ○リコーダーの運指やギター、キーボードのコード表が巻末についている。 ○リコーダーの運指は初出のときはそのページの端に掲載されている。
5	創 意 工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ○二次元コードがたくさん載せられており、それを読み取ることによって動画資料を視聴することができ、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。 ○My Melody という創作の項目があり、器楽の分野でも創作ができるようになっている。箏を使った創作もある。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○アンサンブルで使える楽譜が豊富である。 ○リコーダーの項目で、吹き方 Q&A というものがある。
7	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○表紙の裏に印象的なドラムの写真があり、ドラマーのコメントもあり、興味をもちやすい。 ○中学生のコメント部分がある。

中学校教科用図書〔教科 器楽〕調査報告書

2 枚のうち No.2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
浦 恭子	岩澤 麻実	

発行者	書名	著作者
教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの	新実徳英ほか11名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	○国民的アニメの主題歌やゲームのメインテーマの楽譜が取り扱われている。 ○ギターの練習曲が豊富である。
2	人権の取扱い	○人物のイラストは男女共生の視点や個性を認める視点でつくられている。
3	内容の程度	○リコーダーの項目では、息の使い方が載せられている。 ○ボディーパーカッションは使いやすい難易度である。
4	組織・配列	○リコーダーの運指やギター、キーボードのコード表が巻末につけられている。 ○リコーダーの運指は初出のときはそのページの端に載せられている。
5	創意工夫	○「楽器と唱歌によるパッチワーク」（お囃子づくり）という日本の伝統音楽を楽しく学習できる項目がある。
6	補充的な学習 発展的な学習	○「弾く楽器の仲間たち」という項目で世界の楽器が紹介され、SDGsの10とも関連づけて学習できるようになっている。探求学習にもつなげることができる。
7	その他	○ストリートピアノが取り上げられている。 ○表紙がシンプルでわかりやすい。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 美術 科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 藤原 正
久保田 靖久

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査報告書

3枚のうち No.1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
藤原 正	久保田 靖久	

発行者	書名	著作者
開隆堂	美術	大坪圭輔 小池研二 ほか54名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	発達段階に応じてバランスよく取り上げられている。作品例の画像が多いため全体のイメージがとらえやすい。
2	人権の取扱い	ユニバーサルデザインに基づいたフォントの使用で読みやすい文字になっている。カラーユニバーサルデザインの観点からも配慮がみられる。
3	内容の程度	1年で学んだ内容を生かして、2・3年の学習が進められるような内容になっている。
4	組織・配列	美術の用語やSDGsとの関連が示され、教科横断的な指導が行われるよう配慮されている。
5	創意工夫	個別最適な学びができるようにデジタルコンテンツを活用できるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	題材ごとに二次元コードがあり、作品の解説動画などをみることができる。
7	その他	伝統文化や地域性への配慮がなされている。

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査報告書

3枚のうち No. 2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
藤原 正	久保田 靖久	

発行者	書名	著作者
光村図書	美術	酒井 忠康ほか33名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	各学年の発達段階に合わせた教材、鑑賞、制作内容がバランスよく取り扱われ、SDGsの取組など、現代的な課題をふまえた美術学習課題がある。
2	人権の取扱い	安全指導に留意すべきことは「注意マーク」とともに具体的なポイントが掲載されている。
3	内容の程度	全体を通してイメージや作風などでとらえやすいように配慮されている。
4	組織・配列	題材を4ページで構成し、導入から振り返りまでの授業展開が意識されている。
5	創意工夫	題材ごとに具体的な問いを示すことで言語化したり、グループでの対話がやりやすくなっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	別冊資料で技法などを取り上げ、学習内容が確実に取得できるようになっている。
7	その他	SDGsに関連した題材があり、17目標のマークを示した学習内容がある。

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査報告書

3枚のうち No. 3

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
藤原正	久保田靖久	

発行者	書名	著作者
日本文教出版	美術	村上尚徳 大橋功 佐藤賢司 松原雅俊 山田猛 山田一文 齋藤守彦 ほか39名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	单元ごとに学習する領域や目標などが整理されている。
2	人権の取扱い	「ゲルニカ」「ヒロシマ・アピールズ」以外にも図や資料などが適切に取り上げられている。多様性（インクルーシブ）の事柄をふまえたデザインや製品の紹介説明があり。
3	内容の程度	生徒の発達段階に応じて表現や鑑賞の活動の内容がバランスよく取り上げられている。
4	組織・配列	テーマの横に目標を配置し、写真や作品なども適宜配置されている。
5	創意工夫	作品とともに「作者の言葉」を掲載したりすることで、学びが深められるようになっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	題材ごとに二次元コードがあり、作品の解説動画などをみることができる。
7	その他	伝統文化や地域性への配慮がなされている。

令和6年6月24日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 保健体育科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 天満菜子
森田 進一郎
丸山 倫史

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査報告書

4 枚のうち No.1

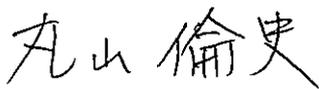
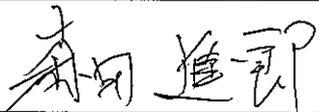
調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
天沼菜子	丸山倫史	森田進一郎

発行者	書名	著作者
学研	新・中学保健体育	森 昭三・佐伯 年詩雄 ほか32名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	1年：スポーツの多様性・健康な生活と病気の予防①・心身の発達と心の健康 2年：スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方・健康な生活と病気の予防②・傷害の防止 3年：文化としてのスポーツ・健康な生活と病気の予防③・健康と環境
2 人権の取扱い	各単元の「コラム」「探求ページ」「資料」において、人権についてのエピソードや人権問題が記載されており、授業の中で生徒が人権課題に触れやすい構成となっている。
3 内容の程度	文章はわかりやすく、簡潔な記述であり、分量とともに生徒の発達段階を考慮した内容になっている。写真や図、グラフなどの資料も生徒の発達段階を考慮した内容となっている。
4 組織・配列	各単元において「ウォームアップ」「エクササイズ」「学びを生かす」の三段階で構成されており、短時間での学習課題への気づき、対話的活動による課題解決、実践的な課題への取り組みにつなげるというサイクルが構築されている。
5 創意工夫	各単元、「エクササイズ」による課題解決だけに留まらず実践的な課題解決に向かえるよう生徒のウェルビーイングを意識した現代的な課題（心の健康など）が掲載されており、自他の課題解決に繋がりがやすい。また、各時間末の「とりくメーカー」による自己評価は、メタ認知能力向上の一助になると考える。
6 補充的な学習 発展的な学習	各時間見開きの右下に「章デジ」があり、以前に学習したことや関連する学習内容と組み合わせながら、資料などを生徒自身が自ら選んで学習できる工夫がされている。また、ロールプレイングをサポートするシミュレーション教材が掲載されており、実際に入力して確かめたりすることができる。
7 その他	様々な学習方法をわかりやすく示すとともに、個人の探求学習やグループでの共同学習における課題学習の整理の仕方も紹介し、学習の仕方を学べる仕様となっている。

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査報告書

4枚のうち No. 2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
		

発行者	書名	著作者
大修館書店	最新 中学校保健体育	友添 秀則・衛藤 隆 ほか29名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	1年：運動スポーツの多様性・健康な生活と病気の予防①・心身の発達と心の健康 2年：運動やスポーツの効果・学び方・安全・健康な生活と病気の予防② 3年：文化としてのスポーツ・健康な生活と病気の予防③・環境の健康への影響
2	人権の取扱い	人権尊重の観点から、文章や図、資料などが適切に取り扱われている。具体的には、感染症の歴史や性の多様性について、詳しく取り上げられている。
3	内容の程度	文章はわかりやすく、簡潔な記述であり、分量とともに生徒の発達段階を考慮した内容になっている。写真や図、グラフなどの資料も生徒の発達段階を考慮した内容となっている。
4	組織・配列	全体の学習の流れとして、(つかむ)で学習課題を見つける→(身につける・考える)で保健分野の知識を身につけ、自分の考えを広げる→(まとめる・振り返る)で学習したことを振り返り、自分の日常生活に生かすという形で構成されている。
5	創意工夫	単元ごとの振り返りが、QRコードを読み取り、タブレットで行うことができる。他にも、柔道マインドプロジェクト、体力を高める計画など、保健学習だけでなく体育分野へつなげるような展開がされている。
6	補充的な学習 発展的な学習	HPV ワクチンなどの専門的な医療用語が掲載されており、生徒の興味関心が沸く内容が盛り込まれている。スマホ利用の見直し、ネットワーク利用犯罪など、現代の子どもたちに当てはまる内容の学習が盛り込まれている。
7	その他	カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントなど、生徒への配慮がなされている。他にも、各单元において、コラムの内容が充実していたり、ルビなどの配慮も丁寧に行われている。

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査報告書

4枚のうち No. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
天満菜子	丸山倫史	森田達郎

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい保健体育	戸田 芳雄 ほか51名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	1年：運動スポーツの多様性・健康な生活と病気の予防①・心身の発達と心の健康 2年：運動やスポーツの効果・学び方・安全・健康な生活と疾病の予防② 3年：文化としてのスポーツの意義・健康な生活と疾病の予防③・環境と健康
2	人権の取扱い	人権尊重の観点から、文章や図、資料などが適切に取り扱われている。 例えば、P136 放射線と健康について、放射線や原子力発電について取り上げられていたり、性の多様性についても触れている。
3	内容の程度	文章はわかりやすく、簡潔な記述であり、分量とともに生徒の発達段階を考慮した内容になっている。巻末資料として、新体力テストの内容も盛り込まれていたり、保健分野の内容もバランスよく情報が記載されている。
4	組織・配列	見開き1ページに1単位時間の学習がまとめられており、章の扉→各時間の学習→章末資料→学習のまとめと展開されている。 各時間の学習では、(見つける)で課題の発見→課題の解決→自分の考えを持つことや広げることができるように展開されている。
5	創意工夫	単元ごとの振り返りが、QRコードを読み取り、タブレットで行うことができる。他にも、各単元において学習課題の提示が多様であり、生徒の探求的な学習につなげることができる。
6	補充的な学習 発展的な学習	各章で「発展」という見開き1ページで、その単元の発展的な内容がまとめられている。具体的には、放射線と健康についての内容など、生徒の興味関心が沸くような内容が盛り込まれている。
7	その他	各単元において、図やグラフなど資料が多様に用意されており、生徒の深い学びに繋げていけるよう工夫されている。資料は比較的多く、生徒が単元と関連して確認しやすい作りになっている。

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査報告書

4枚のうち No. 4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
天満菜子	丸山倫史	森田道郎

発行者	書名	著作者
大日本図書	中学校保健体育	池田 延行・大津 一義 ほか32名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	1年：運動やスポーツの多様性・健康な生活と病気の予防・心身の発達と心の健康 2年：運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方・健康な生活と病気の予防・傷害の防止 3年：文化としてのスポーツの意義・健康な生活と病気の予防・健康と環境
2	人権の取扱い	心や体の発育・発達には個人差があることや、性別に関わらず個性を尊重することについても、単元の中で説明している。また、イラストの取り扱いも、国籍など限定しないような作りになっている。
3	内容の程度	単元のページでは、基本的な用語や説明がされており、章末資料やデジタルコンテンツで、その単元の内容を発展して、理解を深めていくような学びの流れがつけられている。
4	組織・配列	各単元ごとに見開き1ページで構成されている。左側は導入の発問や学習のねらい、単元に関する説明文が示されており、右側は表やグラフ・図などの資料が示されている。
5	創意工夫	各章のはじめに、小学校での既習事項や高校の学習内容が示されており、系統的な学びを意識している。単元の展開においても、資料が比較的多く示されているなど、生徒の学びを深めるツールが多い。
6	補充的な学習 発展的な学習	教科書に掲載されているQRコードを読み取ると、簡単にリンクにつながるウェブコンテンツがあり、単元に関する動画やアニメーション、まとめの問題が掲載されている。
7	その他	各章末の「まとめの問題」をCBT（WEBテスト）方式で取り組むことができ、効率的に自学自習を行うことができる。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 技術・家庭科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名（自署）
調査員長 牧野 雄朗
濱西 加代子
和田 ゆかり

中学校教科用図書〔 技術科 〕 調査報告書

3枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野 隆朗	濱西 カロル子	和田 ゆかり

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	村松浩幸 森山潤 ほか80名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の目標に則り、「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」で構成されており、多様な「問題解決例」を数多く取り上げ実践的・体験的な学習活動が行えるようになっている。 ○防災・減災に関する内容や、情報モラルについても触れられており、環境問題に対しても取り扱われている。 ○生活や社会と技術との関わりについて紹介し、人が豊かに安全に暮らしていくために技術が貢献していることを伝え、豊かで健全な心が養われるように配慮されている。
2 人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○登場する男女が協力して作業する姿や、写真やイラストの男女の比率や役割に偏りがないように配慮されている。 ○人権や福祉に関わる技術の役割が表記されている。 ○書体はすべてユニバーサルデザインフォントを使用し、可読性を高めるように配慮されている。
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な技能をまとめて掲載されており、小学校での既習事項を確認でき、習熟度に応じて学習を積み上げることができる。 ○製品や生物の大きさや成長を文字だけでなく、数字も記載されていることにより生徒がより理解しやすいように工夫されている。 ○身近な製品に活用されている技術の多くが、日本で開発された技術であることを積極的に取り上げ、持続可能な社会の構築に果たす技術と技術者の問題解決の工夫が分かりやすく掲載されている。
4 組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○「技術分野のガイダンス」で技術の進歩によって日常生活がどのように変化したのかを紹介し、技術が社会、生活を支えていることや、学習の意義や社会との関連について具体的に示されている。

		<p>○編の導入には「この編で学ぶこと」、各節の冒頭には「目標」をはっきりと示し、生徒が見通しを持って学習を進められるように配慮されている。</p> <p>○さまざまなテーマの問題解決例をあげ、生徒の発達段階や学校・地域の実態に即して選択することができる。</p>
5	創意工夫	<p>○随所に小学校で学んだこととの関連性や他の教科との学習内容の関連を図り、教科横断的に学習を深められる。</p> <p>○QRコンテンツにより、さまざまな疑似体験やシミュレーション、動画、調べ学習に適したWEBサイトが記載されている。</p> <p>○「情報の技術」に親しみをもち、イメージしやすくなるよう工夫されている。</p>
6	補充的な学習 発展的な学習	<p>○「問題発見」「課題設定」「設計・計画」「製作・制作・育成」「評価・改善・修正」といった問題解決のプロセスを設定している。</p> <p>○「もっと問題解決」の場面を設け、生徒一人一人の問題発見ができるページを設けている。</p> <p>○製品開発のプロセスを紹介するページなど実社会の事例から学んだことを、技術分野で取り組む問題解決に生かすことができる。</p>
7	その他	<p>○Society5.0と関連する技術を紹介するなど、新しい時代の授業づくりに適切である。</p> <p>○見通しと意欲を持って無理なく取り組めるように、問題解決の道筋が見えるデザインになっている。</p>

中学校教科用図書〔 技術科 〕 調査報告書

3枚のうち No.2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野 雄朗	濱西 加代子	和田 ゆかり

発行者	書名	著作者
開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をの せて	竹野 英敏 ほか141 名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動する」問題解決学習を通して、創造性や自主性、自立性を養うことができる。 ○「学習課題」を通して生徒が授業へ積極的に取り組むよう配慮している。(主体的な学び) ○幅広い知識と教養の基盤となる、技術分野の基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得できるようにするとともに、生活の中の真理を追究できるようになるために、科学的な根拠をもとに、技術を理解・習得できるようにしている。
2 人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の観点から、可読性の高いUDフォントを全面的に使用しているほか、カラーユニバーサルデザインに配慮している。また、単語が途中で改行されないようになっている。 ○家族や友人、地域の人たちとの触れ合いやかかわりを通して、感謝の気持ち自分や他者の尊重、男女の平等、家庭や地域への協力などの態度が育めるようにしている。
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○「導入」「基礎学習」「展開」「まとめ・評価」の順で構成され、生徒の意欲・関心・興味を高めながら、問題解決的な学習ができる。 ○基本となる実習から参考・応用的なものまで、いずれも生徒が関心、意欲をもって取り組めるような多様な例が扱われている。 ○生徒の生活体験に十分配慮し、授業時数などの学校事情や生徒の実態にも弾力的に対応できるように工夫されている。
4 組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に準じ、生徒の生活経験に十分配慮し、授業時数などの学校事情や生徒の実態にも弾力的に対応できるように工夫されている。 ○各ページが「学習の目標・課題」→「学習内容」→「CHECK」の順に構成され授業や学習の流れがつかみやすくなっている。

5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○各箇所に QR コードを記載することによって、個別最適な学びが実現できるように配慮されている。 ○小学校や他教科とのつながりを各内容で示されている。 ○歴史的な建造物や身近にある製品から技術に気づけるように工夫され、学習のポイントがわかりやすい。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○各内容は「導入」「基礎学習」「展開」「まとめ・評価」の順で構成されており、問題解決的な学習が無理なく展開でき、系統的な学習が進められるようになっている。 ○学習の節目で見方・考え方ははたらかせるワークシートがすべての内容にあり、個別に学びを振り返り内容を定着させることができる。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○地域や伝統文化に関する話題を取り上げ、地域や伝統文化を大切にする気持ちを育むよう配慮されている。 ○技術と社会とのつながりについて、理解を深められる話題を豊富に掲載している。

中学校教科用図書〔 技術科 〕 調査報告書

3 枚のうち No. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野雄剛	濱西 加代子	和田ゆかり

発行者	書名	著作者
教育図書	新技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト	中村 祐治 ほか58名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領の目標に対応した系統的な配列になっており、見方・考え方を働かせて問題解決能力が身につく構成となっている。 ○基礎・基本の知識と技能を習得できるような構成で、幅広い知識と教養を身につけられるように配慮されている。 ○技術のプラス面とマイナス面について考察をすることで、豊かな情操と道徳心を培うことができるようにしている。
2 人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○登場する男女のイラストや写真の数や役割、服装などに偏りがないように配慮されている。 ○車椅子が必要な生徒が作業をしやすくなる環境づくりについて取り上げ、多様な生徒が協力して学ぶことができるよう配慮されている。 ○書体はユニバーサルデザイン書体を使用している。
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の項目ごとに他教科や小学校との学習の連携を図りながら、学習が進められるよう配慮されている。 ○生徒が抱くであろう疑問や関心を対話式で提示することで、学習への意欲を喚起するように工夫されている。 ○製作・育成・制作では生徒個々が問題発見から解決までできるように配慮されている。
4 組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○「見つける・学ぶ・ふり返る」の配列により、学習意欲、自主学習、学習理解の確認をできる。 ○各内容の分量は、時数、学期、学年配分などに配慮し、偏りなく扱えるように構成している。 ○学習の冒頭の「めあて」と、ページの「ふり返る」が対応しており、評価がしやすくなっている。

5	創意工夫	<p>○実習題材や別紙「スキルアシスト」についているQRコードを読み取り、動画などを閲覧して学習を深め、理解をより深めることができる。</p> <p>○プログラミング言語は、小学校で取り扱いのあるブロック型の言語と、中学生でも言語の意味が系統的に理解できる日本語言語の両方を示し、プログラミング学習が進めやすいように配慮されている。</p> <p>○身近な製品や製品に込められた生産者や職人の思いを紹介し、日本の技術に触れ、興味・関心を高められるように工夫されている。</p>
6	補充的な学習 発展的な学習	<p>○各編に「やってみよう」として、自ら学ぶ、グループで学ぶ問いが設けられている。</p> <p>○技術の役割や影響を理解し、持続可能な社会を創造できる生徒を育成できるよう豊富な資料を掲載している。</p>
7	その他	<p>○教育図書独自の「技術ハンドブック」を導入しており、実習の際の技能の補足説明を強化している。</p> <p>○社会の問題を自分事として捉えられるよう、さまざまなマークを掲載している。</p>

中学校教科用図書〔教科 家庭科 〕 調査報告書

3 枚のうち No.1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野 雄朗	濱西 かべ子	和田 ゆかり

発行者	書名	著作者
東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	志村結美、上野顕子 ほか80名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決の過程が明示され、生活の中から課題を見つけて解決するプロセスを繰り返すことで、生活をよりよくできるように配慮されている。 ○学習指導要領による小学校の学習との系統性を踏まえ、中学生の発達段階の特徴を考慮した内容を取り扱い、生活を工夫し創造しようとする態度を養うように配慮されている。
2 人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児から高齢者まで世代の異なる人、障がいのある人やない人、さまざまな国籍の人、異なる文化や言語を持つ人などが登場し、周囲の人との共生の大切さを自覚できるように工夫されている。 ○男女がともに子育てに関わっている姿を写真やイラストで示したり、法律などの資料を取り上げたりして、男女共同参画社会における男女の協力の大切さが重視されている。イラストや写真の服装や発言内容が、性別による役割固定にならないように配慮されている。
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○食品の実物大写真6つの食品群をはじめ、多くの食品を写真で紹介し、生活経験の少ない生徒でも実感をもって学べるように工夫されている。 ○布を用いた製作実習では、指導計画に応じて柔軟に対応できるよう、幅広い難易度の題材が充実している。また、完成写真は生活で活用している場面が紹介され、生徒の関心・意欲を高めるように工夫されている。 ○衣・食・住全般にわたり、日本や郷土の文化を大切にする心を育むような配慮がされている。
4 組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○衣食住の生活の内容が教科書の前半に位置付けられ、興味・関心を高める構成となるように工夫されている。 ○各編は導入→基本ページ→学習のまとめの構成で統一され、実習例や資料はその構成の中で適切に取り上げられている。ま

		た、随所に具体的な学習活動や問い、思考の助けとなるような図表や資料、活動を示し、主体的に問題解決的な学習を進められるようになされている。
5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○実物大写真や折り込みページなど、生徒の興味関心を高めて深く学べる資料が効果的に配慮されている。 ○質の高い動画やシミュレーションなどのQRコンテンツが用意されており、専門ではない内容でも安心して指導できるように工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○巻末に「家庭分野とSDGs」を設けるとともに、2～6編の最終章は持続可能な社会の構築に寄与する態度を養い、学習やこれからの生活を工夫できるように配慮されている。 ○中学生たちが自分の将来を見据えて学習ができるように、キャリア教育の充実に配慮されている。
7	その他	○各節がそれぞれ1時間で扱える内容でまとめられ、かつ紙面が「目標」「始めの活動」「学習課題」「本文・図版」「活動」「まとめの活動」の流れで構成されているため、1時間の授業の見通しを持つことができるよう工夫されている。

中学校教科用図書〔教科 家庭科 〕 調査報告書

3 枚のうち No. 2

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野 雄朗	濱西 カロル子	和田 ゆかり

発行者	書名	著作者
開隆堂	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生 活へ	綿引 伴子ほか 131 名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<p>○実践的・体験的活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動など様々な言語活動ができるように設定されており、学んだ知識や技能を生活に活かす際に工夫する能力に繋がっている。また、観察や実習の際の計画を立てる場面やレポート作成、考察・発表等の場面を学習過程の各所に設定している。</p> <p>○生徒の日常生活の中から問題を見出し、課題を設定することができるようにヒントを提示し、主体的に様々な解決方法を考える手立てが示されている。</p>
2	人権の取扱い	<p>○MLBで活躍する選手やLGBTQなど現代社会で取り上げられている事例を掲載し、中学生が関心をもって学習に取り組めるようになっている。</p> <p>○家庭でも社会でも男女が協力して支える社会をめざす男女共同参画社会の重要性を示し、図・写真・イラストなどを中心に公平な配慮をしている。</p> <p>○カラーバリアフリーの観点から、図やグラフの輪郭や配色など特性のある子どもへの配慮をしている。</p> <p>○多様な人々を掲載し、他者理解ができ尊重し合えるような工夫をしている。</p>
3	内容の程度	<p>○課題を解決するための手がかりや本文内容の理解を助ける科学的な資料を、効果的な表現や分量・大きさで示している。</p> <p>○各内容・項目とも、基礎的・基本的内容の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開され、生徒の思考の流れに沿って、教科の特徴を無理なく具体化している。</p>
4	組織・配列	<p>○実習・製作を横流れに統一して作業手順を明確にしている。</p> <p>○項目名、学習の目標、振り返りなどそれぞれの学習内容が呼応できるような紙面構成や配置などから、スムーズに関連性が理解できるようになっている。</p>

5	創意工夫	<p>○食物アレルギーに対する正確な理解が得られる記述が本文にあり、食物アレルギーを含む食材についての情報を、調理実習例に具体的に記述している。</p> <p>○生活に身近な疑問をクイズ形式にし、生徒が興味・関心をもてるようにしている。</p> <p>○地図のイラストと写真を組み合わせ地域の特徴をわかりやすく説明している。</p> <p>○生活の中では形として見えにくいものを視覚的に表現したり、実験結果を多く載せたりしている。</p>
6	補充的な学習 発展的な学習	<p>○学習のまとめりごとに見通しをもち、生活の中から課題を見つけられるような記述や課題が配置され、主体的に課題に取りくめるようになっている。</p> <p>○発展的な学習内容には「発展マーク」を付して明確になっている。</p>
7	その他	<p>○家族や幼児・高齢者など異なる世代の人たちと関わり、地域の中で共に生活する視点で項目が構成されている。</p> <p>○SDGsの目標とその取り組み例を示すなど環境共生への配慮がなされている。</p>

中学校教科用図書〔教科 家庭科 〕 調査報告書

3 枚のうち No.3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
牧野雄明	濱西加代子	和田ゆかり

発行者	書名	著作者
教育図書	新技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	河村 美穂 ほか38名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の課題を解決することに適した実習題材を掲載し、題材を工夫するコーナーを設けることで、個人の価値を尊重して、創造性を培うことができるよう配慮されている。 ○保育士や和菓子職人など、様々な分野で活躍する方からのメッセージを掲載することで、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮されている。
2	人権の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画社会に関する資料を掲載したり、イラストや写真で男女のバランスに配慮したりすることで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように配慮されている。制服に関しても、女子のスラックス写真など絵を掲載し、ジェンダーバイアスに配慮している。 ○車いすに乗っている生徒や外国人の生徒が活動しているイラストを掲載し、多様な生徒が協力して学習できるように配慮されている。
3	内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> ○二次元コードが多く掲載され、基礎的な知識・技能の習得を補えるよう配慮され、動画やワークシートなど学習の効率化に役立つ形で ICT が活用されている。 ○話し合いやレポートなどの学習において、具体例を示しながら自分の言葉で表現することをサポートする工夫が数多く掲載されている。
4	組織・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に沿った構成になっており、導入、本文ページ、思考力・判断力・表現力を養うページを繰り返すことで問題解決的な学習を通して資質・能力が身につくように配慮されている。 ○教科書全体を通して、持続可能な社会の構築について生徒の興味・関心をひきつけ自分にできることを考えることができるように配慮されている。

5	創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> ○自立・共生する力が身につくように、学習と暮らし、社会や人とつなげていく「つなぐ、つながる」をテーマにした生徒目線の工夫がされている。 ○実感をともなった学びになるよう、豊富な実習例を掲載し、工夫し、解決する力を身につけ、生きる力を養うように工夫している。
6	補充的な学習 発展的な学習	<ul style="list-style-type: none"> ○若い人を中心に社会で働く人たちの声を紹介し、家庭分野の学びの先にある未来を描きやすい構成になっている。 ○防災教育や消費者教育など今日的な話題を取り上げ意識が高められるよう配慮されている。
7	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○章末の振り返りでは、3観点に沿って学んだことを確認できる問題が掲載され、評価しやすい構成になっている。 ○実習教材は生徒一人ひとりが工夫を加えることができるよう、工夫の例が示され、生活を工夫し創造する力が身につくように配慮されている。

令和 6 年 6 月 24 日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 外国語 科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 小村 怜
嶋田 友梨奈
浅田 淳宏

中学校教科用図書〔教科 外国語〕調査報告書

6枚のうちNo. 1

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
小村 怜	嶋田友梨奈	浅田淳宏

発行者	書名	著作者
開隆堂出版	Sunshine English Course	卯城祐司 ほか76名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	各プログラム内の本文内容の取扱いではSDGs関連番号が示され、SDGsに関連したものが多く掲載されている。ほかにも「健康」「共生」「環境」など幅広いテーマが取り扱われている。
2	人権の取扱い	「チョコレートの歴史からフェアトレードについて学ぶ」や「永続的な平和への願い」など各学年において人権に関連した取扱いがバランスよくなされている。
3	内容の程度	プログラム活動のまとめにあたる”Action”においては、その単元で学習したフレーズや文法内容を用いて自己表現をする際、細かくステップがわけられており、段階的に発展させることができる。
4	組織・配列	各プログラムの流れが”Turning in”で簡潔に題材導入を行い目的意識をもって本文を読む、そして”Review and Retell”で要点を確認した後に”Action”で自己表現活動を行う流れとなっている。
5	創意工夫	小学校の学習からスムーズに接続ができるよう、既習事項がわかりやすく表記されている。また文字指導の配慮としても1年生前半・後半でフォントが変えられている。
6	補充的な学習 発展的な学習	目的や場面、状況を大切に場面設定がされており、リアルな場面で4技能をバランスよく伸ばすことのできる言語活動を行うことができるようになっている。
7	その他	デジタル教材のコンテンツが豊富で、習熟度に応じて使えるワークシートや生徒が自学自習用に使える教材がたくさん収録されている。

中学校教科用図書〔教科 外国語〕調査報告書

6枚のうちNo. 2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
小村 怜	嶋田友梨奈	浅田淳宏

発行者	書名	著作者
三省堂	NEW CROWN English Series	工藤洋路 ほか38名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	「スポーツの本質」や「行動を変えるデザイン」「公平って何？」など、各レッスンにおいては中学生の目線で題材内容が深められるような設定がされている。
2	人権の取扱い	各学年のレッスンの中に人権に関連した題材が幅広く設定されており、他教科と関連させて指導ができるような題材が多く載せられている。
3	内容の程度	「聞く」「話す」は小学校の学びを整理しながら、「読む」活動は丁寧に、「書く」活動は継続的に学習できるよう、4技能に合わせて言語材料を活用できるようになっている。
4	組織・配列	レッスンの最後に置かれた”Goal,Activity”にむけ、とびらから段階的に学びを積み上げることのできる構成で、”Activity”には「話すこと」「書くこと」「読むこと」の異なる活動で構成される。
5	創意工夫	レッスンのつながりでもある本文内容はキャラクターの会話から興味関心を高めたり、スピンオフ漫画が掲載されたりと、ストーリーを楽しみながら学ぶことのできる構成となっている。
6	補充的な学習 発展的な学習	レッスン間に収録されている”Take Action”でリアルな場面や状況に応じて聞いたり話したりすることで、必要な情報、概要、要点をくみ取る練習ができるようになっている。
7	その他	デジタル教材では教科書の内容を振り返るための本文アニメーションや自分のペースで基本文を復習できる基本文のドリル、文法復習のための解説動画が収録されている。

中学校教科用図書〔教科 外国語〕調査報告書

6枚のうちNo. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
小村 怜	鳩田友梨奈	浅田淳宏

発行者	書名	著作者
光村図書	Here We Go! ENGLISH COURSE	太田洋ほか 41名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	リアルな中学校生活で起こるストーリーを軸に英語を学んでいく。
2	人権の取扱い	1年生では各国の慣習や行事など、2年生では防災や福祉、3年生では環境保護や平和、人の平等や公正について学ぶ。
3	内容の程度	各学期末には、学んだことを活かして取り組むまとめの活動がある他、実社会の言語使用場面で役立つ力を身につける活動もある。
4	組織・配列	入学から卒業まで、自分たちと同じ年齢の人物が登場するストーリーを軸に、新出文法事項を学んでいく。各 Unit のまとめには、単元の目標に応じた言語活動に取り組んだり、単元の学習を振り返ったりする。
5	創意工夫	本文のリアルなせりふや展開は、英語を使う目的・場面・状況が分かりやすく、話題が「自分ごと」になることで発信に繋がりがやすい。また、生徒の心をつかんで離さない。
6	補充的な学習 発展的な学習	概要を捉える読み方や、要点を捉える読み方を学習することができ、多量の英文を高速処理する力が養われる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 外国語 〕 調査報告書

6枚のうち No. 4

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
小村 怜	嶋田友梨奈	浅田 淳宏

発行者	書名	著作者
教育出版株式会社	ONE WORLD English Course	本多敏幸・金森強 ほか42名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	世界の学校や、環境・エネルギー問題、補助犬、日本文化、進路、アスリートを支える人など、多義の内容に触れている。文法事項においても、1年生 Lesson1 Part1 で be 動詞、一般動詞、否定文など、多くの文法内容を取り扱っている。
2	人権の取扱い	一人ひとりにとってより良い社会を考える単元がある。また、アフリカ系アメリカ人の差別や困難に長文で触れている。
3	内容の程度	言語活動においては、SI（話すこと：やりとり）の技能に重点をおいている。中学生にとって地方と都会のどちらに住むほうがよいかの討論や、魅力的な商品とサービスの提供、3年生の後半にはドギーバッグについてのディベートなど深い内容になっている。
4	組織・配列	教科書が全体的にシンプルなつくりになっていて、文法ポイントや本文、リスニング、新出単語等が見やすくなっている。さらに、最後に英作文や会話文を問う発展的な問題がありステップアップがしやすい。
5	創意工夫	海外で使われている記号や標識、手話、数え方（日本での正の数え方）等の取扱いが充実していて、生徒の興味関心をひくよう工夫されている。
6	補充的な学習 発展的な学習	SDGs に関して、3年間系統立てて取り扱っている。単元の最後に、既習の言語材料をバランスよく使った Question & Answer があり、即興的なやりとりを伸ばすのに適した発展的な学習がある。
7	その他	

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
小村 怜	馬田 友梨奈	渡辺 淳史

発行者	書名	著作者
東京書籍	NEW HORIZON English Course	阿部幸一・アレン玉井光江 ほか 120名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	人権、平和、動物保護、国際協力、SDGs等、多義に渡った内容となっている。
2	人権の取扱い	ガンディーの人権確立への取り組みや、女子教育の重要性、少年から女性への恩返しのお話、東日本大震災のドキュメンタリー等が取り扱われており、道徳・防災・人権に向き合う内容となっている。
3	内容の程度	単元の終わりに4技能5領域を習得できるような活動がまんべんなく取り入れられている。リーディングの長文は、十分練習できる長さになっており、内容も深く Read から Think に結び付けられる。
4	組織・配列	活動が Activity(Unit 途中)→Unit Activity (Unit 末) →Stage Activity (学年末) という順で行われており、系統立てた積み上げができる構成になっている。 また、それぞれの単元の中でも、導入から概要把握、リーディング、ゴールの活動など、スモールステップの構成となっている。
5	創意工夫	さまざまな支援への対応が充実している。例えば、拡大教科書、教師用指導書へのカタカナのルビうち、不登校生や家庭学習のためのQRコンテンツなどがある。
6	補充的な学習 発展的な学習	1年生の前半(5単元)はそれぞれの単元終わりに、Sounds and Letters が設けられており、小学校の基礎の定着を丁寧にフォローすることができる。
7	その他	

中学校教科用図書〔教科 外国語〕調査報告書

6枚のうち No. 6

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
小村 怜	嶋田 友梨奈	成田 淳宏

発行者	書名	著作者
啓林館	BLUE SKY English Course	馬場哲生ほか 120名

項目	観点及び調査内容
1 取扱内容	自分や相手を深く知ることに繋がる内容や、日本を知り、それにより世界を知ることに関わる内容で、生徒に深い学びをもたらすものとなっている。
2 人権の取扱い	アフリカで貧困解消・教育普及のためにNPOを立ち上げた人物に関するものなど、人権や教育、また平和についての題材を取り上げられている。
3 内容の程度	単元末には、学んだ表現を活用する言語活動に取り組み、また2.3年生はまとまった分量のある英文を聞いたり読んだりすることで、数多く英語に触れることができる。
4 組織・配列	Unitごとに、本文を通して新出文法を学習した後、テーマに沿った英文を読んだり、言語活動を行ったりすることで4技能・5領域を深く学習していく。また学期末には、技能統合型の言語活動も用意されており、パフォーマンステストとして活用できる。
5 創意工夫	「聞く」活動が充実しており、「聞く」力が確実に育成される。それにより「話す」力の育成も狙い、Enjoy chattingという活動では、即興で話す力も養われる。
6 補充的な学習 発展的な学習	今後の英語学習に生きる「学び方のコツ」が紹介され、自律的な学習能力が育成される。
7 その他	

令和 6年 6月 24日

島本町教科用図書選定委員会委員長 様

島本町教科用図書調査員会
調 査 員 長

[中学校 道徳 科]

教科用図書調査結果報告について

標記につきまして、別紙調査報告書を添えて報告いたします。

調査員名 (自署)
調査員長 堀田 悠輔
上島 和
井上 祐

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査報告書

7 枚のうち No. 1

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
堀田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
日本文教出版株式会社	中学道徳 あすを生きる ／道徳ノート	越智貢 島恒生 吉澤良保 他49名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	発達の段階を踏まえながら、家庭、学校、社会など幅広い分野の内容がバランスよく掲載されている。いじめ問題を重点的に取り上げ、複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「いじめと向き合う」を年間複数配置し、集中的かつ継続的に考えられる。
2	人権の取扱い	インクルーシブの考え方や多様性を尊重し、共生社会の実現に努めようとする心を育て、自他の権利の尊重と、義務を果たす大切さについて考えられる教材が配置されている。いじめ問題についても、人権尊重の視点から重点的に扱われている。
3	内容の程度	内容項目が過不足なく押さえられているとともに、重点項目には複数の教材が掲載されている。教材理解が深まったり、意欲的に考えたり、議論しやすくなるような配慮もされている。
4	組織・配列	いじめやよりよい社会に関わる内容については複数の教材やコラムがユニット化され、年間に複数配置されている。また、時代を切りひらいてきた先人たち、「いま」を生きる人たちの教材から、「人間の生き方」について考えられる。
5	創意工夫	各教材では、①気づく→②考える・議論する・深める→③見つめる・生かすの3ステップで学びを深められる。教科書QRコンテンツを全教材・全コラムに用意してある。また、学習を振り返ったり、今後の課題や目標を見つけたりすることができるような工夫もされている。
6	補充的な学習 発展的な学習	他教科や自主学習でも活用できるコラム「視野を広げて」を各学年に設置。学習した内容を広げたり、多面的・多角的な視点で振り返って考えたり、新しい見方や考え方を生み出したりすることができる。
7	その他	教師用指導書セットがある。

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査報告書

7 枚のうち No. 2

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
東京書籍株式会社	新編 新しい道徳	谷田増幸 和井内良樹 他 112名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	物事を多面的・多角的に考えるよう、読み物教材に加え、マンガやグラフなど、さまざまな形の教材を用意している。また、長く親しまれてきた教材を、挿絵とともに多数掲載されている。
2	人権の取扱い	ユニット「いじめのない世界へ」を全学年に設置。また、外国人の人権問題や「子どもの権利条約」など、人権についての教材やコラムが用意されている。制服のスラックスを履いた女子や、多様な国籍の生徒が描かれ、ダイバーシティに配慮されている。
3	内容の程度	各学年に現代的な課題を題材とした教材が複数配置されている。また、社会に貢献してきた先人から、今まさに活躍している人物が題材になっている。教材の冒頭に視点マークと学習のテーマが示されている。
4	組織・配列	本編教材、「Plus」（コラム）、付録教材の3つで構成されている。いじめ問題と生命尊重の教材をそれぞれユニット化し、1つのテーマを集中して扱うことができるよう配慮されている。
5	創意工夫	<NHK for school>の番組ストーリーを紙面に落とし込み、全学年に用意されている。動画にもQRコードからすぐにアクセスできる。また、学習を振り返ったり、今後の課題や目標を見つけたりすることができるような工夫もされている。
6	補充的な学習 発展的な学習	教材に関連したテーマをさらに深化・拡充させるコラムが多数掲載されている。これらは考えを深めたり、広げたりするきっかけになる。
7	その他	学習者用デジタル教科書や教師用指導書がある。各学年巻末の「心情円」を活用することで、話し合い活動を円滑に進められる。

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査報告書

7 枚のうち No. 3

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
塚田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
株式会社 Gakken	新版 中学生の道徳 明日への扉	永田繁雄 他34名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	「自分を見つめ伸ばす」、「人と支え合う」、「社会の一員として」、「生命を輝かせて生きる」という4つの視点に基づいた教材を配置している。最重要テーマを「いのち」としている。
2	人権の取扱い	いじめ防止のために、直接的・間接的に考えられる教材を、年間通して掲載している。また、病気や災害等で身体や生活に不自由を抱える人々との関わりや支援、多様性など、さまざまな視点から指導が可能。
3	内容の程度	年間を通して「いのちの教育」に取り組むと共に、いじめを生まない心を育む。さまざまな分野で活躍する、今を生きる人たちに関係する教材や、学びの宝庫である先人たちに関係する教材など、生徒が興味・関心をもって学べるように、心を引き込む教材が多数掲載されている。
4	組織・配列	全学年、学習時期を想定して教材が設定されている。他教科等との関連や現代的課題のテーマを意識して学べるよう配慮されている。
5	創意工夫	生徒の発達段階に応じて、文字の大きさ、字体や行間に配慮している。また、図表や挿絵、写真の配置は、視覚的に捉えやすいよう、本文との関係性に配慮している。
6	補充的な学習 発展的な学習	「SDGs」、「多様性」、「キャリア」という現代的課題をより深く学べるユニット学習がある。広い視野を持って多面的・多角的に考えを深められる。
7	その他	教師用指導書セットがある。

中学校教科用図書〔教科 道徳 〕 調査報告書

7 枚のうち No. 4

調査員長氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)	調査員氏名 (自署)
塚田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
光村図書出版株式会社	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	赤坂真二 他38名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	「差別を許さない」、「尊厳を守る」、「多様性を認める」、「他者を尊重する」というような、人権に対する感覚を養うため、さまざまな教材が用意されている。多様な現代的課題について考えられる工夫もされている。
2	人権の取扱い	3年間を通して、人権について生徒に知ってほしいこと、考えてもらいたいことをコラムにし、系統立てて掲載している。また、全ての生徒にとって使いやすいよう、フォントや配色などに配慮されている。
3	内容の程度	いくつかの教材が関わりながらテーマに向かって考えられるようにユニットを構成している。読み取りに偏ることなく、登場人物への自我、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習が可能。
4	組織・配列	学校生活の実態と、生徒の成長を考慮してユニットで構成されている。教材の冒頭に視点マークと学びのキーワードが掲載されている。
5	創意工夫	教科書紙面のQRコードから、教材で取り上げている人物へのインタビューや、教材理解を補足する資料、朗読音声など、さまざまなコンテンツにアクセスすることができ、教材での学びを深められる。
6	補充的な学習 発展的な学習	「まなびをプラス」や教材末にある「つなげよう」などでは、学習した内容を広げたり、多面的・多角的な視点で振り返って考えたり、新しい見方や考え方を生み出したりすることができる。
7	その他	学習指導書、指導者用デジタル教科書(教材)が用意されており、指導者用デジタル教科書(教材)には、朗読、動画、挿絵、静止画資料など、豊富なコンテンツが収録されている。

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査報告書

7 枚のうち No. 5

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
あかつき教育図書株式会社	中学生の道徳	七條正典 柴原弘志 岩井晃子 他25名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	いじめや情報モラル、キャリアなどが発達段階を考慮して取り扱われている。また、教材末尾の設問を通して、多様な現代的課題について考えられる工夫もされている。
2	人権の取扱い	いじめ・人権に関わる題材は各学年5～8題材用意されている。生命尊重といじめ防止は最重要課題であるため、特に関わりの深い内容項目の配当時間が考慮されている。また、特別支援教育、ユニバーサルデザインへの配慮もされている。
3	内容の程度	読み継がれてきた定番教材、感動教材、多様な現代的課題を扱う教材を精選している。これらの教材を通して、生徒が自己の生き方や人間としての生き方について、より考えられるよう配慮されている。
4	組織・配列	生徒の成長や学校行事などの時期に合わせて、1年間の構成や配列を工夫している。また3年間を通して、生徒が自分を見つめ、他者と対話し、学びを深められるよう教材を配列している。
5	創意工夫	二次元コードから、教材に関する補助資料として、写真や動画、参考となる外部ページを見ることができる。「学習の記録」などにより、学習を振り返ったり、今後の課題や目標を見つけたりできるような工夫もある。
6	補充的な学習 発展的な学習	多様な学習活動を実現する「マイ・プラス」が設置されている。また「Thinking」というコラムページがあり、教材での学びから視野を広げることができる。
7	その他	授業づくりをサポートする教師用指導書や学習者用デジタル教科書がある。

中学校教科用図書〔教科 道徳 〕調査報告書

7 枚のうち No. 6

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
堀田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
教育出版株式会社	中学道徳 とびだそう未来へ	林泰成 柳沼良太 鈴木健二 他26名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	発達段階を考慮し、指導のねらいに即した内容となっている。本教材30本+補助教材5本の35教材で構成されている。幅広い知識と教養を身に付けることができるように、全学年を通じて、多種多様な教材を掲載している。
2	人権の取扱い	深く考えたい「いじめ等の人権課題」、「持続可能な社会」、「生命の尊さ」をテーマに複数の教材とコラムでユニットを構成している。問題の本質を多面的・多角的に深められる。
3	内容の程度	「いじめをなくそう」、「つながり合って生きる」、「いのちをかがやかせる」をテーマとし、複数の教材とコラムを組み合わせたユニットを設定して、現代的な課題について重層的に深められる。
4	組織・配列	小学校から中学校、さらにその先の進路とのつながりを意識して、生徒の発達段階に即した教材を系統的に配置されている。また、他教科との関連や現代的課題のテーマを意識して学ぶことができる。
5	創意工夫	写真、絵本、マンガなど、内容理解がしやすい多様な教材となっている。教科書紙面の二次元コードから、学習を支援するさまざまなコンテンツにアクセスできる。
6	補充的な学習 発展的な学習	教材での学びを豊かに広げたり、さらに深めたり、他の教科や特別活動の時間と関連づけられる多彩な内容の「ひろば（コラム）」が設けられている。
7	その他	デジタル教材やデジタル教科書があり、教科書準拠のコンテンツを多数収録している。朗読や動画、アニメーション、導入シートなど、生徒の興味・関心を引き付けるコンテンツが豊富にある。

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査報告書

7 枚のうち No. 7

調査員長氏名（自署）	調査員氏名（自署）	調査員氏名（自署）
塚田 悠輔	上島 和	井上 祐

発行者	書名	著作者
日本教科書株式会社	道徳 中学校	鈴木寛 白木みどり 他21名

	項目	観点及び調査内容
1	取扱内容	夢や希望をもって、よりよい生き方を模索できる題材を通して、生徒各自の課題意識や、多面的・多角的な思索に資する教材となっている。
2	人権の取扱い	「いじめ防止」、「情報モラル」、「人権・福祉・ジェンダー」といった現代的な課題の取扱いがされている。また、全ての生徒にとって使いやすいよう、フォントや配色などに配慮されている。
3	内容の程度	中学生の発達段階を意識し、学年を追って教材の発問内容を深化させていく配慮がされている。また、生徒が自己の生き方や人間としての生き方について、より考えやすいような配慮もされている。
4	組織・配列	各教材末に発問「考えよう」「深めよう」を設けることにより、教材の読み取りだけで終わることのない工夫がされている。また、教材の冒頭に視点マークと必要に応じて「ウェルビーイングカード」マークが示されている。
5	創意工夫	教材テキストだけではなく、動画や漫画、写真やグラフなど多彩な情報が積極的に取り入れられており、生徒たちが楽しく、多元的に学べるよう工夫されている。また、教材ごとに「memo」があり、学習を振り返ったり、今後の課題や目標を見つけたりすることができる。
6	補充的な学習 発展的な学習	「ウェルビーイングカード」や教材末尾の「深めよう」などでは、学習した内容を広げたり、多面的・多角的な視点で振り返って考えたり、新しい見方や考え方を生み出したりすることができる。
7	その他	教師用指導書セットがある。また、巻末付録として「ウェルビーイングカード」を掲載している。

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
5月17日(金)	16時30分~17時00分		島本町役場地下第五会議室
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・役割決め ・第二回、第三回調査委員会の日時決め 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査員長決定 一中・池田 ・第二回調査委員会 5月23日(木) 第一中学校 ・第三回調査委員会 5月28日(火) 場所未定 			

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
5月23日(木)	16時00分~17時00分		第一中学校会議室
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況共有 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査の方向性の確認 ・第三回調査委員会の日程調整 28日(火) 第一中学校会議室 			

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月28日(火)	16時00分~17時00分	第一中学校会議室	
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況共有 ・第四回、第五回調査委員会の日程決め 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・第四回調査委員会 6月12日(水) 場所未定 ・第五回調査委員会 6月17日(月) 場所未定 			

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月12日(水)	14時30分~15時30分	第一中学校会議室	
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況共有 ・報告書、調査まとめの確認 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・選定教科用図書候補→国語：光村図書、三省堂 書写：光村図書、三省堂 ・第四回調査委員会 6月17日(月) 場所：島本二中 			

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月17日(月)	16時00分~17時00分	第二中学校会議室	
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書、調査まとめの最終確認 ・ 調査報告に向けての打ち合わせ 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選定教科用図書候補決定→国語：光村図書、三省堂 書写：光村図書、三省堂 			

中学校教科用図書〔教科 国語科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月21日(金)	12時30分~14時	第二中学校会議室	
氏名	調査員長 (自署) 池田 祐真	調査員 (自署) 吉田 絵美	記録 (自署) 山田 大地
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書の最終確認 ・ 調査報告に向けての打ち合わせ 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 作成した報告書の再検討 ・ 報告に向けての詳細事項を共有 			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分 ~ 17時00分	町役場 第五会議室	
氏名	調査員長 (自署) 堀 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・調査委員長、および担当分野決定 ・スケジュール調整 			
【議事要旨】 <p><担当分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査委員長 堀先生 (公民的分野) 森脇先生 (歴史的分野) 八尋先生 (地理的分野・地図帳) <p><今後の予定></p> <p>第2回 5月28日(火) 16:00~ @第一中学校</p>			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月28日(火)	16時00分 ~ 17時00分	第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 堀 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・調査方針の確認 ・スケジュール調整 ・提出書類の確認 			
【議事要旨】 <p><調査方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査報告書の観点に沿った基準で調査を進める ・調査内容は箇条書きで端的にわかりやすくする ・授業者が人権に対する取扱いや創意工夫部分を伝えやすい教科書を選定上位とする <p><今後の予定></p> <p>第3回 6月 3日(月) 16:00~ @第一中学校 相談室</p> <p>第4回 6月13日(木) 16:00~ @第一中学校 相談室</p> <p>第5回 6月17日(月) 16:00~ @第一中学校 相談室</p>			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月 3日(月)	16時00分 ~17時00分	第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 塚 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・調査経過報告 ・ヒアリングに向けた調査内容の統合 ・スケジュールの確認 			
【議事要旨】 <p><調査経過報告 および 調査果統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科書の選定基準に沿った調査報告をした ・書式の統一を図り、中間報告に向けて準備した <p><今後の予定></p> <p>第4回 6月13日(木) 16:00~ @第一中学校 相談室</p> <p>第5回 6月17日(月) 16:00~ @第一中学校 相談室</p>			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月13日(木)	16時00分 ~17時00分	第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 塚 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングの様子の共有 ・次回の調査委員会に向けた調査内容の統合 			
【議事要旨】 <p><調査経過報告 および 調査果統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科書の選定基準に沿った調査報告をした ・書式の統一を図り、選定委員会に向けて準備した <p><今後の予定></p> <p>第5回 6月17日(月) 16:00~ @第一中学校 相談室</p>			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月17日(月)	16時00分 ~ 17時00分	第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 堀 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査経過報告 ・選定委員会に向けた調査内容の統合 			
【議事要旨】			
<p><調査経過報告 および 調査果統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科書の選定基準に沿った調査報告をした ・書式の統一を図り、選定委員会に向けて書類などの準備した 			

中学校教科用図書〔教科 社会科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月21日(金)	14時00分 ~ 15時00分	島本町立第一中学校相談室	
氏名	調査員長 (自署) 堀 聖二	調査員 (自署) 八尋 慧	記録 (自署) 森脇 俊介
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。 			

中学校教科用図書〔 数学 〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分~17時00分	島本町役場地階 (第五会議室)	
氏名	調査員長 (自署) 篠原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一	記録 (自署) 辻 真規子
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ○調査委員辞令交付 ○調査委員代表決定 ○スケジュール確認 ○役割分担 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ○6/10 (月) ヒアリング、6/18 (火) 調査報告書 締切日、6/20 (木) ヒアリング ○記録係を決めた。 ○現行の教科書の確認をした。 			

中学校教科用図書〔 数学 〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月28日(火)	16時00分~17時00分	第一中学校 (数学教室)	
氏名	調査員長 (自署) 篠原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一	記録 (自署) 辻 真規子
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ○調査員3名で7社の内容・量を確認 ○役割分担 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ○調査員で各教科書の特色、内容を確認 ○篠原先生→啓林館 ・数研出版 石橋先生→学校図書・大日本図書 辻先生 →教育出版・日本文教出版・東京書籍 			

中学校教科用図書〔 数学 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)
5 月 31 日 (金)	16 時 00 分～17 時 00 分	第一中学校 (数学教室)
氏名	調査員長 (自署) 藤原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一
		記録 (自署) 辻 真規子
<p>【議事内容】</p> <p>○各自、調査した教科書について、情報共有</p>		
<p>【議事要旨】</p> <p>○各教科書の人権の取り扱いの確認・共有</p> <p>○各教科書の内容や難易度の共有</p> <p>○特色などおおまかな情報を確認</p>		

中学校教科用図書〔 数学 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)
6 月 13 日 (木)	16 時 00 分～17 時 00 分	第一中学校 (数学教室)
氏名	調査員長 (自署) 藤原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一
		記録 (自署) 辻 真規子
<p>【議事内容】</p> <p>○各自調査した教科書の報告書を共有</p> <p>○選定する教科書 3 社に絞る</p>		
<p>【議事要旨】</p> <p>○各自調査した教科書の報告書を取り扱い内容・内容の程度・創意工夫・補充的な学習・発展的な学習を中心に共有した。</p> <p>○選定する教科書会社 3 社に絞った。</p>		

中学校教科用図書〔 数学 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月17日(月)	16時00分～17時00分	第一中学校 (数学教室)	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一	記録 (自署) 辻 真規子
【議事内容】			
○選定する教科書2社を決定			
【議事要旨】			
○前回、選定する教科書会社を3社に絞った。今回はその3社を総合的に判断し、選定する教科書会社を2社に決めた。			

中学校教科用図書〔教科 数学科〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月21日(金)	午後1時30分～午後2時	第一中学校 (数学教室)	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 大志	調査員 (自署) 石橋 淳一	記録 (自署) 辻 真規子
【議事内容】			
・令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討			
【議事要旨】			
・作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。			

中学校教科用図書〔教科 理科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分～17時00分	教科委員会 第5会議室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 顔合わせ ◦ 今後の日程 ◦ 教科書の確認 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 各々のスケジュールの確認とし、連絡体制を決定 ◦ 役割分担 (調査員長など担当決め) ◦ 教科書の選定方法の確認 			

中学校教科用図書〔教科 理科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月29日(木)	18時30分～19時00分	二中 理科室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 教科書それぞれの特徴についての確認 ◦ 次回にしたいこと確認 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ◦ 図やグラフ、表などの見やすさ、活用方法についての検討 ◦ QRコードを使った資料について、動画教材など視覚的なものの有効性 ◦ 探究の課程についての活用 ◦ ウェブページの利用、問題の抽出について 			

中学校教科用図書〔教科 理科〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月3日(月)	18時30分 ~ 19時00分	ニ中 理科室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 5社から2社へしぼる ○ 2社の今後の検討方法について 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 全体のバランスや生徒が自学自習しやすいものにしぼる ○ 実験において方法、注意点などを明確にたてていて、かつふり返りかてしやすいもの ○ 復習できる問題の活用かしやすいもの 			

中学校教科用図書〔教科 理科〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月11日(火)	18時00分 ~ 18時30分	島本ニ中 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
二社の検討 及び 三社の精選			
【議事要旨】			
<p>生徒が自主的に実験や学習を進めることや、イラスト、写真などの情報量を見くらべた。教科書を見るから進めることは、ニニツルの方が低学力層も含め良いと思う。また、より情報が必要と感じたところには、タブレット等のICTを活用する。</p>			

中学校教科用図書〔教科 理科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月17日(月)	18時00分～18時30分	島本中 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
二社の比較			
【議事要旨】			
同じ実験や説明内容を見くらべて、年級によってとり扱った点を確認した。 結果、啓林館が妥当なところだった。			

中学校教科用図書〔教科 理科〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月21日(金)	17時00分～18時00分	島本町立第一中学校 理科室	
氏名	調査員長 (自署) 濱上 鷹也	調査員 (自署) 小西 広哉	記録 (自署) 三上 裕貴
【議事内容】			
改めて、大阪府教育庁市町村教育室からの資料や学習指導要領と照らし合わせて二社の教科書を見直し確認。			
【議事要旨】			
各単元における観点や生徒に身につけたい力が各教科でどのように活用できるかを見直した。 また、生徒自ら主体的に学習する場面を想定して、写真や問題の活用について再度確認した。			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
5月17日(金)	16時00分～17時00分		町役場会議室
氏名	調査員長 (自署) 浦 恭子	調査員 (自署) 岩澤 麻実	記録 (自署) 浦 恭子
【議事内容】 1. 器楽の教科書 2社の比較 2. 人権の取り扱いの調査			
【議事要旨】 1. <u>教育芸術社</u> 器楽アンサンブルの曲が豊富 ギターの練習曲が少ない 楽器図鑑がある <u>教育出版</u> 器楽アンサンブルの曲が少ない ギターの練習曲が豊富 2. 2社ともに挿絵などは人権に配慮したものとなっている。 歌の歌詞も人権が尊重されたものが使われている。			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
5月28日(火)	16時00分～17時00分		第一中学校相談室
氏名	調査員長 (自署) 浦 恭子	調査員 (自署) 岩澤 麻実	記録 (自署) 浦 恭子
【議事内容】 1. 鑑賞の分野の研究、2社の比較			
【議事要旨】 1. <u>教育芸術社</u> ・雅楽については、楽器について詳しく示されているほか、唱歌の楽譜や膝の打ち方まで示されている。 ・ポピュラー音楽のジャンルがより多く記載されている。 <u>教育出版</u> ・雅楽については、唱歌のことが丁寧に記載されているほか、左舞や右舞の詳細も書かれている。 ・郷土の音楽や芸能のページに写真がたくさん載せられている。			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月3日(月)	16時00分～17時00分		第一中学校相談室
氏名	調査員長(自署) 浦 恭子	調査員(自署) 岩澤 麻実	記録(自署) 浦 恭子
【議事内容】 1. 創作の分野についての研究、2社の比較			
【議事要旨】 1. <u>教育芸術社</u> ・1年生のはじめはリズムづくりゲーム、その後旋律づくり、和音づけに発展 <u>教育出版</u> ・1年生のはじめからリズムだけでなく旋律もついた創作があり、少しレベルが高い ・CMづくりなど、バリエーションは豊富			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月11日(火)	16時00分～17時00分		第一中学校相談室
氏名	調査員長(自署) 浦 恭子	調査員(自署) 岩澤 麻実	記録(自署) 浦 恭子
【議事内容】 1. 歌唱曲の研究、2社の比較 2. 補充的な学習の調査			
【議事要旨】 1. <u>教育芸術社</u> 単旋律の歌唱曲やイタリア語のカンツォーネも掲載されている。 <u>教育出版</u> 難易度の高い合唱曲が多数掲載されている。 2. <u>教育芸術社</u> 多様なジャンルで活躍する人物が取り上げられ、めだつページで紹介されている。 鑑賞分野で幅広く使える教材がある。 <u>教育出版</u> コンピュータを活用した音楽や音楽のアウトリーチについて記載されている。			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月13日(木)	16時00分～17時00分		第一中学校相談室
氏名	調査員長 (自署) 浦 恭子	調査員 (自署) 岩澤 麻実	記録 (自署) 浦 恭子
【議事内容】 1. 最終確認			
【議事要旨】 1. 写真や色づかいなどの確認			

中学校教科用図書〔教科 音楽〕調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月21日(金)	午後4時30分～午後5時		島本町立第一中学校相談室
氏名	調査員長 (自署) 浦 恭子	調査員 (自署) 岩澤 麻実	記録 (自署) 浦 恭子
【議事内容】 ・令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討			
【議事要旨】 ・作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分~17時00分	役場 第5会議室	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・代表の役割について ・流れや動きの確認 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・代表は一中・藤原正に決定した ・採択までの流れや動きを確認した ・教科書の見本を閲覧した 			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月24日(金)	16時00分~17時00分	一中 3-4教室	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・開隆堂の教科用図書について 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある美術について話し合った ・地域や社会との関りについて話し合った ・学習の目標と評価について話し合った 			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月31日(金)	16時00分~17時00分	一中 3-4教室	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
・光村図書の教科用図書について			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・読みやすさを生み出す色と形について話し合った ・紙質について話し合った ・他教科との関連性について話し合った 			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月5日(水)	16時00分~17時00分	一中 3-4教室	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
・日本文教出版の教科用図書について			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある美術について話し合った ・地域や社会との関りについて話し合った ・読みやすさを生み出す色と形について話し合った ・表紙の色と形の効果について話し合った ・上下巻を分ける効果について話し合った 			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月7日(金)	16時00分~17時00分	一中 3-4教室	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・三社の教科用図書について 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・紙質について話し合った ・伝統や文化に関する内容の取り扱いについて話し合った ・SDGsの取り扱いについて話し合った 			

中学校教科用図書〔教科 美術〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月24日(月)	午後4時30分~午後5時	島本町立第一中学校 3-4	
氏名	調査員長 (自署) 藤原 正	調査員 (自署) 久保田 靖久	記録 (自署) 藤原 正
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。 			

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)
5月17日(金)	16時00分 ~ 17時00分	島本町役場 会議室
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜々子	調査員 (自署) 丸山 倫史
		記録 (自署) 森田 進一郎
【議事内容】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選定教科書を調査する項目やポイントについての確認 ・ 今後の予定の確認 		
【議事要旨】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 確認項目について 取扱内容・人権の扱い・内容の程度・組織、配列・創意工夫・ 補てん的な学習、発展的な学習・その他 ・ 今後の予定について 5/31 (金) 第3回調査委員会 「学研」・「東京書籍」の項目確認・調査 6/13 (木) 第4回調査委員会 「大修館書店」・「大日本書店」の項目確認・調査 6/17 (月) 第5回調査委員会 4社の選定教科書の確認・調査報告書の作成 		

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)
5月27日(月)	16時00分 ~ 17時00分	第一中学校 第Ⅱ理科室
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜々子	調査員 (自署) 丸山 倫史
		記録 (自署) 森田 進一郎
【議事内容】		
選定教科用図書の「学研」と「東京書籍」について確認		
【議事要旨】		
<p>学研</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各単元のページのはじめにウォームアップというトピックがあり、生徒が主体的に捉えやすい小さな気づきや疑問が提示されており、その後の学習に入りやすい。 ・ 教科書に提示されている資料や情報なども、生徒の実生活を想定したものになっており、疑問や関心など持ちやすく、その情報をもとに探求したり、話し合うなど協働的な学びにつなげていくことができる。 <p>東京書籍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ページ下のQRコードを読み取ると、単元内容に関連した動画やWebリンク、資料など多様なコンテンツが豊富にあり、生徒の興味を広げ、理解を深めることができる。 ・ 見開き1ページで構成されており、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」という流れがあるため、生徒が見通しを持って、学習に取り組むことができる。 		

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月31日(木)	16時00分～17時00分	第一中学校 第Ⅱ理科室	
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜子	調査員 (自署) 丸山 倫史	記録 (自署) 森田 進一郎
【議事内容】 選定教科用図書の「大修館書店」と「大日本図書」について確認			
【議事要旨】 大修館書店 <ul style="list-style-type: none"> ・「課題をつかむ」という導入部分が、生徒自身の意見を出させたり、グループで話し合わせる発問があり、多様な導入発問が提示されている。 ・資料やコラムなど、比較的専門的なデータが多い ・「学習のまとめ」では、学習内容を生かし実生活と関連付けて考える課題が提示されている。 大日本図書 <ul style="list-style-type: none"> ・見開き1ページで構成されており、左側は本文、右側は資料というように区別されていて確認したい情報など見つけやすい ・「中学校保健体育 WEB プラス」という WEB テストやシミュレーションなどを通して、単元内容を深く理解することができる。 			

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月13日(木)	16時00分～17時00分	第一中学校 第Ⅱ理科室	
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜子	調査員 (自署) 森田 進一郎	記録 (自署) 丸山 倫史
【議事内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の予定の確認 ・調査報告書の作成 			
【議事要旨】 <ul style="list-style-type: none"> ・調査書の作成について確認 (取扱内容・人権の取扱い・内容の程度など各社の特色など) ・4社を比較しながら、調査内容について交流 			

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日		時 間	場 所 (部屋名)
6月14日(金)		16時00分 ~ 17時00分	第一中学校 第Ⅱ理科室
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜子	調査員 (自署) 森田 進郎	記録 (自署) 丸山 倫史
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4社の選定教科書の確認 ・ 調査報告書の作成・まとめ 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4社についての最終確認 ・ 調査書の最終チェック (内容について記載できているか、誤字・脱字がないかなど) 			

中学校教科用図書〔教科 保健体育〕調査委員会議事録

月 日		時 間	場 所 (部屋名)
6月24日(月)		午後4時30分~午後5時	島本町立第一中学校第Ⅱ理科室
氏名	調査員長 (自署) 天満 菜子	調査員 (自署) 丸山 倫史	記録 (自署) 森田 進郎
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。 			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分 ~ 17時00分	島本町役場地下 第五会議室	
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 加代子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査委員辞令交付 ・調査委員代表決定 ・スケジュール確認 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・記録係を決めた。 ・現行の教科書の確認をした。 			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月24日(金)	16時00分 ~ 17時00分	島本町立第一中学校 (木工室)	
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 加代子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の原案作成 			
【議事要旨】			
<ul style="list-style-type: none"> ・調査員それぞれのレポートを項目別に集め、家庭科三社の教科書の特徴について、意見を出し合い、報告書の原案を作成。 			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
5月31日(金)	16時00分 ~ 17時00分		島本町立第一中学校 (木工室)
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 カロル子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】 ・ 報告書の原案作成			
【議事要旨】 ・ 調査員それぞれのレポートを項目別に集め、技術三社の教科書の特徴について、意見を出し合い、報告書の原案を作成。			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月5日(水)	16時00分 ~ 17時00分		島本町立第一中学校 (木工室)
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 カロル子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】 ・ 報告書の原案について			
【議事要旨】 ・ 報告書の原案について検討。			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月12日(水)	17時00分 ~ 17時50分		島本町立第二中学校 (被服室)
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 加代子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】 ・まとめ			
【議事要旨】 ・調査員としての意見をまとめる。			

中学校教科用図書〔 技術・家庭科 〕 調査委員会議事録

月 日	時 間		場 所 (部屋名)
6月21日(金)	16時00分 ~ 17時00分		島本町立第一中学校 (木工室)
氏名	調査員長 (自署) 牧野 雄朗	調査員 (自署) 濱西 加代子	記録 (自署) 和田 ゆかり
【議事内容】 ・令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討			
【議事要旨】 ・作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕選定委員会調査員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時30分～17時00分	島本町役場 地階 第五会議室	
氏名	調査員長 (自署) 小村 怜	調査員 (自署) 渡田 淳宏	記録 (自署) 嶋田 友梨奈
【議事内容】 教科書を確認した。			
【議事要旨】 それぞれの教科書の良い点と良くない点を分析			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕選定委員会調査員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月27日(月)	15時30分～16時30分	第二中学校 (進路指導室)	
氏名	調査員長 (自署) 小村 怜	調査員 (自署) 渡田 淳宏	記録 (自署) 嶋田 友梨奈
【議事内容】 採択教科書の検討			
【議事要旨】 引き続きそれぞれの教科書を分析した。			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕選定委員会調査員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月3日(月)	15時30分～16時30分	第二中学校(進路指導室)	
氏名	調査員長(自署) 小村 怜	調査員(自署) 成田 淳宏	記録(自署) 嶋田 友梨奈
【議事内容】 採択教科書の検討			
【議事要旨】 引き続きそれぞれの教科書进行分析した。 (注意が必要な点: 現教科書"Here We go!"では、2年生で 過去進行形と未来表現は学習するか。 "New Crown"ではそれらを(1年生で学習してしまう ため、接続が大変不便)			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕選定委員会調査員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月4日(金)	15時30分～16時30分	第二中学校進路指導室	
氏名	調査員長(自署) 小村 怜	調査員(自署) 成田 淳宏	記録(自署) 嶋田 友梨奈
【議事内容】 採択教科書の選定			
【議事要旨】 各教科書の内容を分析し、現在の中学生の 状況と照らし合わせた。			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕選定委員会調査員会議事録

月 日		時 間	場 所 (部屋名)
6月17日(月)		15時30分～16時30分	第二中学校進路指導室
氏名	調査員長 (自署) 小村 怜	調査員 (自署) 浅田 淳亮	記録 (自署) 嶋田 友梨奈
【議事内容】			
採択教科書の選定			
【議事要旨】			
各教科書の内容を分析し、 調査報告書を完成させた。			

中学校教科用図書〔教科 外国語〕調査委員会議事録

月 日		時 間	場 所 (部屋名)
6月20日(木)		13時30分～14時00分	第二中学校進路指導室
氏名	調査員長 (自署) 小村 怜	調査員 (自署) 嶋田 友梨奈	記録 (自署) 浅田 淳亮
【議事内容】			
令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討			
【議事要旨】			
作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月17日(金)	16時00分～17時00分	島本町役場地階 第五会議室	
氏名	調査員長 (自署) 堀田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】			
①令和6年度教科用図書調査活動について ②代表者決め ③教科書の確認 ④今後の予定の確認			
【議事要旨】			
①吉田参事から説明があった。「契約書」に署名した。 ②3人で話し合い、堀田に決定。 ③机の上に置いてあった7冊の教科書に目を通し、簡単に交流した。終了時刻になり、堀田が3枚の「契約書」を回収し、吉田参事に提出した。 ④今後の予定(日時や場所)を再確認した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月23日(木)	16時00分～17時00分	島本町立第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 堀田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】			
①教科書の確認 ②今後の予定の確認			
【議事要旨】			
①1人2～3冊に目を通し、付箋に教科書のことについて思ったことをまとめ、教科書に付箋を貼っていった。赤付箋には良いポイントなどを、青付箋には扱いづらいポイントなどを記入した。その後、3人で交流した。 ②今後の予定(日時や場所)を確認した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
5月27日(月)	16時00分～17時00分	島本町立第一中学校 進路室	
氏名	調査員長 (自署) 塚田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】 ①教科書の確認 ②今後の予定の確認			
【議事要旨】 ①7冊の教科書に目を通し、先日書いた付箋にも注目しながら各教科書のまとめを書き溜めていった。各業者から届いていたポイント集なども参考にした。 ②今後の予定 (日時や場所) を確認した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月14日(金)	17時00分～17時40分	島本町立第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 塚田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】 ①ヒアリングの情報共有 ②調査まとめの作成 ③調査報告書の作成 ④今後の予定の確認			
【議事要旨】 ①6月10日(月)に行われたヒアリングの情報共有を行った。 ②作成した調査まとめを3人で確認し、加筆修正を行った。 ③作成した調査報告書を3人で確認し、加筆修正を行った。また、3人で相談しながら7冊の教科書を希望順に並べ替えた。その場で理由等も共有し合った。 ④今後の予定 (日時や場所) を再確認した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月17日(月)	16時00分～17時00分	島本町立第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 塚田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】			
①調査まとめの作成・確認 ②調査報告書の作成・確認 ③今後の予定の確認			
【議事要旨】			
①作成した調査まとめを3人で確認し、最終の加筆修正を行った。 ②作成した調査報告書を3人で確認し、最終の加筆修正を行った。また、3人で相談しながら7冊の教科書を希望順に再度並べ替えた。その場で理由等も共有し合い、最終決定した。 ③今後の予定(日時や場所)を再確認した。			

中学校教科用図書〔教科 道徳〕調査委員会議事録

月 日	時 間	場 所 (部屋名)	
6月21日(金)	16時00分～16時40分	島本町立第一中学校 相談室	
氏名	調査員長 (自署) 塚田 悠輔	調査員 (自署) 上島 和	記録 (自署) 井上 祐
【議事内容】			
①令和7年度使用教科用図書選定資料中学校用をもとに提出資料を再検討 ②今後の予定を確認			
【議事要旨】			
①作成した提出資料を、上記選定資料をもとに再検討した。 ②今後の予定を再確認した。			